

FFG 調査月報

MONTHLY REPORT



一步先を行く発想で、
地域に真のゆたかさを。

8
9

2025
VOL.174

Top Interview

株式会社 ケイ・イー・エス 代表取締役 飯野 一義 氏

オークラ製菓 株式会社 代表取締役社長 笠井 康仁 氏

PINCH HITTER JAPAN 株式会社 代表取締役社長 吉岡 拓哉 氏

玄海興業 株式会社・玄海興業ビル管理 株式会社 代表取締役社長 奥村 伸弘 氏



今月の表紙

十八親和銀行

小浜支店・千々石支店・南串山出張所

今月の表紙になった支店をご紹介します！



久原 咲菜 (くばら・さきな)
2024年入行 (小浜支店2年目)
店頭担当
■特技: モノマネ (魔人ブウ等)
■休日の過ごし方: ゲーム



宮崎 響嬉 (みやざき・ひびき)
2021年入行 (小浜支店2年目)
FC担当
■趣味: サッカー
■休日の過ごし方: お出かけ

私たちが
お答えします！

Q 支店の特徴は？

宮崎 小浜支店は2025年5月に新築移転しました。同時に千々石支店・南串山出張所も移転し、店舗内店舗方式(※1)で営業しています。近隣にはスーパーや病院など生活に必要な施設が揃っており、地域の皆さまにも利用しやすい立地です。

久原 長崎県産木材をふんだんに使用し、温もりのある快適な空間を提供しています。また、ZEB認証(※2)を受けた環境配慮型店舗です。



木の温かみがある店内



広い駐車スペース



応接室



相談ブース

(※1) 店舗内店舗方式: 複数の店舗が同じ建物内で共同で営業を行う店舗形態
(※2) ZEB認証: 建築物のエネルギー効率が優れていることを示す認証制度

Q 小浜はどんなところ？

久原 島原半島に位置する雲仙市小浜町は、小浜温泉で有名な温泉地で、観光にも最適です。



Q 小浜のおすすめスポットは？

宮崎 橋湾をバックに見ることができる夕日です。観光で訪れた方の中には橋湾の海と夕日のコントラストに感動してターナーを決める方もいらっしゃいます。見た人を確実に魅了するといってもオーバーではない素敵なスポットです！

久原 旧小浜鉄道の廃線跡は現在、車道として利用されており、車を走らせると線路を走っているような気分が味わえます。道路が木々に覆われたような形状をしていることから「緑のトンネル」として知られています。橋湾沿いを爽快に走りながら、歴史とロマンを感じることが出来るスポットです。



Q 小浜の名物は？

宮崎 南串山町の特産品であるいりこを使った炊き込みご飯「じてんしゃ飯」です。郷土食として親しまれており、手軽で栄養満点です。おすすめは株式会社天洋丸の「じてんしゃ飯の素」。はやい！かんたん！からだにいい！三拍子揃った美味しさです。

久原 少しあつさり味が特徴の「小浜ちゃんぽん」です。オススメは「よしちょう」のちゃんぽん。食事をすると無料でよしちょうの温泉に入ることができます。



「よしちょう」のちゃんぽん



じてんしゃ飯の素



緑のトンネル



橋湾の夕日



最前列左3人目から蒲原支店長、佐藤副支店長

Q 今日のお昼ご飯は？

久原 「くま屋弁当」の唐揚げ弁当です。弁当の蓋が開まらないほどの大きな唐揚げが特徴です。サイズだけでなく味も抜群で、食べすぎになることがわかっていてもつい頼んでしまう、リピート必至の人気メニューです。



唐揚げ弁当

Q 支店での地域貢献活動を教えてください。

久原 小浜温泉の恵みに感謝する「小浜温泉湯祭り」が毎年4月に開催され、神事や温泉街パレード、ステージイベント、マルシェ等が行われます。支店では数名の男性行員が龍踊り、女性行員が女よい流しに参加しました。



女よい流し



龍踊り

読者にメッセージをお願いします。

宮崎 お客さまに喜んでいただけるよう、明るく丁寧な接客を心がけています。ぜひ支店にお立ち寄りください。笑顔いっぱいでお迎えます。

久原 店舗が新しくなり、地域の皆さまからの期待も一層大きくなったと感じています。地域の力になれるように頑張ります。



十八親和銀行
小浜支店・千々石支店・南串山出張所
住所：長崎県雲仙市小浜町マリーナ11

懐かしい
情景を
探して

Looking for a nostalgic scene

砂州と砂嘴の 富岡城



▲城からの砂嘴に囲まれた巴湾の眺め



▲上.復元された富岡城
下.二の丸に設置された「天草回天之碑」



●熊本県富岡ビジターセンター
(富岡城跡)

住所：
熊本県天草郡
苓北町富岡
2245-15



現在、本丸跡には「熊本県富岡ビジターセンター」が開設され、天草の歴史や自然を垣間見ることが出来る。堅牢な城壁の上に復元された真白な本丸は清々しく、眼下に白砂青松の砂嘴(※)に囲まれた巴湾や島原の海原が広がる。豊富な海の幸を求めて多くの人が訪れる天草で、一度は立ち寄りたい景勝地である。

※砂嘴：鳥のくちばしのように伸びた堤防状の砂の堆積

(文・阿井川 圭)

2006年に「日本100名城®」が選定され、翌年ガイドブックが発売されたことで、全国のお城巡りをする人が増えている。100選には漏れたといえど素晴らしい城はさらにいくつもあり、天草の下島に砂州で繋がった陸繋島(富岡半島)の富岡城跡もそのひとつだ。1602年に築城開始、1637年の島原・天草一揆で島原の原城と共に激しい攻防を繰り広げた古戦場跡である。1670年に城としての役目を終え、その後は代官所が置かれ明治を迎えた。

FFG調査月報

CONTENTS

8・9

2025 VOL.174



お知らせ

FFG調査月報は2025年10月号より誌名変更を予定しています。
表紙のデザインも一新し、より魅力的なビジュアルでお届けします。
どうぞご期待ください。

今月の表紙

十八親和銀行 小浜支店・千々石支店・南串山出張所

- 2 懐かしい情景を探して
砂州と砂嘴の福岡城

Top Interview

- 4 **福岡銀行**
株式会社 ケイ・イー・エス 代表取締役 飯野 一義 氏
- 10 **熊本銀行**
オークラ製菓 株式会社 代表取締役社長 笠井 康仁 氏
- 16 **十八親和銀行**
PINCH HITTER JAPAN 株式会社 代表取締役社長 吉岡 拓哉 氏
- 22 **福岡中央銀行**
玄海興業 株式会社・玄海興業ビル管理 株式会社
代表取締役社長 奥村 伸弘 氏
- 28 **特集**
株式会社 生活基盤プラットフォーム 代表取締役社長 林 敬恭 氏
- 34 **地域と共生するFFG**
ハウステンボス歌劇団
- 40 **地域と共生するFFG**
うきは「小麦」活性化プロジェクト
- 46 **課題解決の鍵(BIZSHIP)**
RISEN 株式会社 代表取締役 末吉 智実 氏
- 52 **地域とつながるFFG連携プロジェクト**
長崎県発。豊かな「食の列島」を目指して
- 54 **海外駐在員事務所が伝えるグローバルの今**
バンコク
- 57 **お城巡り**
甲信越編②
- 58 **九州企業のサステナビリティ**
株式会社 雲仙きのこ本舗 代表取締役社長 楠田 喜隆 氏
幸運トラック 株式会社 代表取締役社長 馬場 邦彦 氏
株式会社 ENTOWA 代表取締役社長 副島 孝嗣 氏
- 64 **長崎だより**
長崎県美術館開館20周年を迎えて

バックナンバーのお知らせ

「FFG調査月報」のバックナンバーは、
ふくおかフィナンシャルグループの
ホームページにてご覧いただけます。



読者アンケートのお願い

今後のより良い誌面作りの参考とさせていただきます。
アンケートのご協力をお願い致します。

<https://prod.qlr.jp/tlmtwdxg>





福岡銀行

再生可能な循環型社会へ向かう 地域社会の進化に貢献する 水・環境のソリューション企業。 株式会社 ケイ・イー・エス

代表取締役
飯野 一義氏
いいの かずよし

取引店／福岡銀行 直方支店

■会社概要

設立:1973年／所在地:北九州市八幡西区／資本金:5,000万円／従業員:295名(2025年7月1日現在)／事業内容:【O&M事業】上下水道処理施設、排水処理施設、し尿処理施設などの運転管理【オペレーション】業務と保守点検整備【メンテナンス】業務【プラント事業】機械器具設置工事・水道施設工事・管工事・電気工事の設計・施工管理業務【サービス&サポート事業】上下水道処理施設、排水処理施設、し尿処理施設などの機械類の修理・修繕、ポンプの分解整備や配管工事付帯器具の製作、巡回点検保守業務【取扱商品】荏原ポンプ・送風機・荏原冷凍機・冷却塔・水処理関連機器・工業薬品etc／支店・営業所:北九州支店、直方支店、福岡支店、熊本営業所、下関営業所、飯塚営業所、大分営業所、ベトナム・ハノイ駐在所

会社ホームページは
こちらからどうぞ！





ケイ・イー・エス直方支店前(左から飯野社長、五島頭取)

市の下水処理施設の 維持管理委託先として発足

当社は1973年、北九州市の下水処理場の民間委託業務開始に伴い、当時の荏原インフィルコ(現・水ing)と地元企業からの要望による委託先として創業したのが始まりです。当初の社名は「九州エンジニアリングサービス株式会社」で、私の父である飯野義則よしのりが社長に就任しました。

それ以来、当社は地域のベストパートナーとして各市町村や自治体の「水」に関わる事業を専門に手がけてまいりました。上下水道施設等の機械器具設置の設計・施工をおこなう「プラント事業」、上下水道施設等の運転・維持管理を担う「O&M(オペレーション&メンテナンス/維持管理)事業」、上下水道施設等の機器修理・設備修理・巡回保守点検に従事する「サービス&サポート事業」の三つを柱に事業を展開しています。

そして、水・環境分野に関わる3事業の連携サービス、つまり総合力こそ当社の最大の強みです。これまで培ってきたあらゆる技術を活かして、水・環境分野のコンサルティングから設計・施工・機械調達・設備の運転管理・メンテ

ナンス・アフターフォローにいたるまで、幅広い視点に立つてお客さまに最適のサービスをご提供しています。

北九州市の委託事業からスタートした当社は、現在では北部九州エリアを中心に活動範囲を拡げており、福岡県内に3支店、1営業所、11事業所を構え、県外では熊本と大分に営業所を、ベトナム・ハノイに海外駐在所を展開しています。取引先も現在では、市町村、自治体といった公的機関だけでなく、複数の民間企業にも当社の技術やサービスを提供中です。

23歳での社長就任 遺された先代の言葉

さて、ここで私の社長就任の経緯についてお話ししますと、大学卒業後の1991年、ポンプメーカーのノウハウ全般を学ぶために株式会社荏原製作所に入社しました。私は長男ですが、当社の将来を考えての選択でした。

ところが、その年の11月、父が体調不良のため緊急入院。見舞いのために帰郷した私は「余命1か月」と告げられ、荏原製作所をわずか9か月で退職することに。当社へ即時入社



5



3



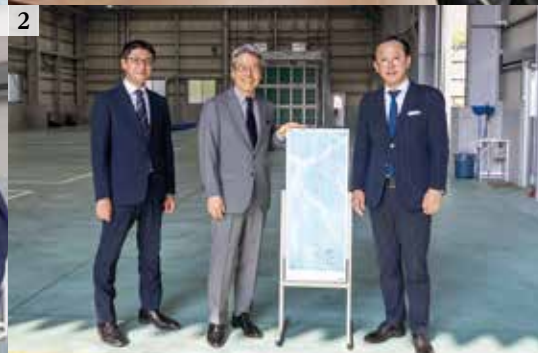
1



6



4



2



飯野社長

したわけですが、まだ社会人一年生であった私としては、当時の経営幹部の方に社長を引き継いでいただくつもりでいました。しかし結果として、諸事情により引き受けていただける方が見つからず、23歳で社長の役割を継承する決意を余儀なくされたのです。

当初はとにかく不安と焦りに満ちた日々でした。社長といっても、どの社員より年下です。ベテラン社員、先代と付き合いのあった人たちの話を聴いてまわり、一つずつ覚え、一つずつクリアしていくところからのスタートでした。そのような時に、道しるべとなったのが、先代がよく口にしていた言葉です。「この仕事はやりがいがある」「世の中の役に立ってる仕事だから、みんなを幸せにできる」と語っている姿を思い出しました。私は先代とは一度も仕事を

ともにしたことがないままでしたが、その言葉が「教え」となりました。

一緒に働く社員とその家族、協力会社やお客さま、地域社会の一人ひとりが幸せになれる。そういう社会をつくるために、それぞれの生活と成長をサポートできる会社でありたい。当社は、「みんなが幸せになる会社づくり」を「創業の精神」として経営理念の最上位に掲げています。

みんなが幸せになるための 制度充実化に継続的に注力

一人ひとりが幸せになるための会社づくりを進めていく施策は、いくつもありますが、その一つが「KES-GTS」という社員の評価と成長支援を目的とした制度です。「仲間とともに学び成長する」という意味で「Grow up Together System」と名づけました。具体的には、社会人としての基本となる挨拶や服装などに始まり、仕事上のタスクやスキルなど、こまかく項目を設けたうえで、上司と部下が仕事と課題を常に共有し、ともに成長しながら信頼関係を築けるような教育ノウハウと評価制度を実施しています。



11 9



7



8



10

1.対談風景／2.準備していただいた歓迎パネルの前で記念撮影／3.4.2025年4月1日から稼働を開始した直方第2工場を見学／5.6.2階から工場内を一望できる／7.8.第1工場で作業現場を見学／9.見学中の飯野社長と五島頭取／10.直方第1工場(右)と直方第2工場(左)／11.企業メッセージ



最前列左2人目から飯野裕二副社長、飯野一義社長、五島頭取、阿部支店長（福岡銀行）

また、社員が家族とともに幸せになるために、小学6年生までの子どもの学校行事に参加するための特別有給休暇の新設、育児短時間勤務制度の利用対象の拡大（法定では3歳までのところ小学3年生までに）などを実現。これらの取り組みが、「従業員の仕事と子育ての両立のための環境整備について功績が顕著である」として、昨年「福岡県子育て応援宣言企業・事業所知事表彰」を受けました。この表彰を通過点として、より働きやすい職場環境を実現していきたいと考え、奨学金返還支援手当など各制度の充実化に力を注いでいます。

地域の水・環境の 「安全・安心・安定化」を支える

当社の最近のトピックスとしては、以前より工場を構えていた直方市内に、本年4月、新たに第2工場が完成し、操業を開始したことが挙げられます。「ポンプのサービスステーション」を目指す本工場は、小型から大型まであらゆるポンプの整備が可能になりました。技術力の向上と生産体制の仕組み構築によって受注拡大と技術者育成を促し、「地域の水・環境のトリプルA（安全・安心・安定化）の

創造」に努めていきます。

また同じく4月から、福岡県鞍手郡小竹町の「水道施設運転維持管理等包括業務」を開始しています。これまで小竹町では町直営で管理されていた運転管理業務が初めて民間企業に委託されました。安全・安心な水を安定して供給することを使命として全社の連携を図り、小竹町の未来づくりに貢献できるように取り組んでまいります。当社は、これまでに県内の直方市や飯塚市においても同様に、水道施設の運転維持管理業務の委託を受け、地域住民の生活に役立つ事業を展開してきました。これからも、より多くの地域の水・環境を支えられるよう、活動の場を拡げていけたらと考えております。

地域社会に欠かせない 100年企業となるために

おかげさまで当社は、2年前に創業50周年を迎えることができました。この創業50周年を機に、「SHINKA」を当社経営のキーワードとして掲げました。

当社の三つの事業の技術・技能とサービスをさらにレベルアップさせるための「深化」と、

外部環境や時代の変化に対応して新たな技術・技能とサービスを生み出していく「進化」をかけ合わせて、お客さまの価値向上、すなわち「真価」へ繋げていきます。

そして、これから100年企業を目指していくために、長期ビジョンとして「2035 Vision」を策定しました。「水・環境ソリューションでサステナブル社会を共に創造しよう!」を合言葉に、インフラ事業への貢献、海外への技術支援など水・環境の問題解決を通じて、持続可能な社会に貢献する企業を目指してまいります。

さらに、中期ビジョンとして掲げたのが「地域ナンバーワンの水・環境ソリューション企業を目指す」です。まずは、「3事業部門の連携」「メーカー代理店としての技術提案」「24時間365日の緊急対応のワンストップサービス」という当社の強みを発揮した活動で、水・環境の課題を抱えておられる地域のお客さまから一番にお声がかかる「水・環境のファーストコール・カンパニー」を目指します。

社内外、そして地域社会に、笑顔と「ありがとう」の言葉があふれる会社づくりに取り組み、水・環境を通して人づくりと幸せづくりに、より一層努めてまいります。

■ インタビューを終えて

福岡銀行 取締役頭取 五島 久

当社は、「総合水・環境エンジニアリング企業」として50年以上も地域のインフラを支え続けてきました。また、ここ数年増加傾向にあるゲリラ豪雨や線状降水帯発生時の緊急対応や、災害復旧にも尽力されています。一企業としては珍しい災害対応用の給水車も準備中というお話には、「地域の水と環境を支える」という当社の強い想いを感じます。

100年企業を目指して策定された長期ビジョン「2035Vision」の合言葉は、「水・環境ソリューションでサステナブル社会を共に創造しよう!」。これからの当社の歩みに、私たちFFGも一緒にさせていただきたいと思います。





 熊本銀行

時代を読む開発力と

高品質な商品力で

お客さまと従業員を「満面の笑顔」に。

オークラ製菓^{せい}株式会社

代表取締役社長

笠井^{かさい}康仁^{やすひと}氏

取引店／熊本銀行 薄場支店

■会社概要

創業:1971年／所在地:熊本市南区／資本金:
1,000万円／従業員:80名／事業内容:各種飴
菓子製造／出張所:関東出張所、関西出張所、
中部出張所、九州出張所

会社ホームページは
こちらからどうぞ！





第4工場前(左から笠井社長、坂本頭取)

懐かしのキャンディから 低カロリーキャンディ、 タブレット、グミ製造へ

オークラ製菓は、鹿児島県のセイカ食品株式会社の関連会社として、1971年10月「大倉製菓株式会社」の名称でスタートしました。1974年には、いも飴の製造を開始、さらに田舎飴も加え、九州全域に販路を広げていきました。

1985年、現在の熊本市南区護藤町にある協同組合熊本フーズタウンに加入。1987年にはその熊本フーズタウンに本社や工場を全面移転し、社名も「オークラ製菓株式会社」となりました。

実は2代前の社長は私の父・笠井泰男（やすお）なのですが、父も一社員からの叩き上げで、私はアルバイトのつもりで1992年に入社しました。それがいつの間にか正社員となり、製造現場、営業などを経て、2005年に工場長兼営業企画部長となり、2021年1月に社長に就任しました。

当社の売り上げを牽引しているのは、プライベートブランドであり代表的な商品である「塩あめ」です。昔懐かしい甘さと素朴な味わいで、今も昔も変わらず愛される商品となっています。

います。そのほか沖縄黒糖飴、大島糖、のど飴など、当社の歴史のほとんどがハードキャンディを主力商品としてきました。

業容を拡大する中で、2008年には低カロリーキャンディの製造のための第2工場、2017年にはタブレット工場となる第3工場を増設しました。2024年8月には、熊本銀行のサポートのもと第4工場を新設し、グミの製造も開始しました。多くの商品を取り扱うことができるようになり、おかげさまで就任時と比較すると売り上げが約2倍になっています。

主力はOEM・ODM製品 開発力で事業を次々と拡大

しかし、時代の変化とともに甘くて美味しいだけのキャンディでは、企業としての成長は見込めなくなってきました。そこで注目したのが、低カロリー、低糖質などの健康志向の製品です。この低カロリーキャンディは、委託者のブランドで製品を生産するOEM・ODM製品として受注対応しています。ドロップタイプ、シュガーレスタイプ、タブレットはもちろん、形や大きさ、個包装や外装袋など、小ロット多品種生産でオリジナル製造を受託しています。



5



3



6



4



2



笠井社長

このOEM・ODM製品の開発力が、現在の当社の強みになっています。お客さまの「どのような製品を作りたいのか」というご要望や販売戦略に合わせたプランニングから始まり、製品やパッケージのサンプルを作成します。フレーバーの配合といった味はもちろんのこと、原材料をどのように配合し機能性などを持たせるのか製品の企画案とお見積りを提示した後、最終決定し、本製造を行います。

おかげさまで私たちのこの技術は、皆さまがよく見かける大手メーカーの製品に用いられています。私も以前より新しい製品の開発に意欲的に取り組んでおり、現在は開発室にて専任の研究員とともに、さらなる開発力の向上に努めています。

社長就任の際、掲げたのは「ES（従業員満足）なくしてCS（顧客満足）なし！」

社長就任後、最初に取り組んだのが社長室をなくし、事務所内をワンフロアにすることでした。工場長として長く現場を経験し、従業員を大切にしたいと思い続けていました。その上で掲げたスローガンが「スタッフ満足度10,000点へ！ES（従業員満足）なくしてCS（顧客満足）なし！」でした。期待を超える仕事をする、高品質な商品を適正な価格で提供するための大前提として、それらを支える従業員を大切にしなければならぬと考えています。

従業員に、将来の夢を聞いてみたところ「車を買いたい」「二戸建ての家がほしい」「家族で旅行に行きたい」など、さまざまなものがありました。これらの夢を実現するために会社は何かできるだろうかと考えたのです。各種手当、育児休暇や週休二日制の実施など福利厚生充実、ノー残業デーの推進など、社員を幸福にするために取り組まなければならない課題が多くあることに気づかされました。



1.対談風景／2.3.飴の製造工程を見学／4.飴生地の成形工程を体験／5.出来上がったばかりの飴を試食／6.飴の包装作業／7.8.タブレット製造工程を見学／9.取引先で実施している金太郎飴実演。笠井社長は飴細工職人としても活動中／10.オリジナル商品（左上からお気持ち飴、バターボール、キシリトールキャンディ、沖縄黒糖飴）／11.企業メッセージ



前列左3人目から笠井社長、坂本頭取、上田支店長(熊本銀行)

「子育て支援優良企業」認定 従業員を大切に作る環境づくり

まずは、社員が仕事と子育てを両立できる支援を始めました。その一つとして結婚・妊娠・出産・子育てに伴い退職した社員を優先的に雇用する「再雇用制度」を導入しました。当社は女性従業員の割合が高いこともあり、積極的に活用してほしいと考えているところです。

また育児休業制度については実際に男性社員2名が取得し、最長で半年の休暇を実現しています。ただ、現場での理解はまだ追いついていない部分もあると感じています。繁忙期であっても従業員が「心配せずに育児をしつかり頑張つて！」と言えるよう、人員の確保やマニュアルづくりを今後さらに進めていきます。

これらの取り組みが評価され、2025年2月に、子育て世帯などが安心して子育てと仕事の両立ができる、働きやすい職場環境の整備を進める企業に対する「熊本市子育て支援優良企業」の認定を受けることができました。

そのほかにも、子育て世帯イベント休暇など休暇を拡充し、時短勤務・フレックス制を導入しました。休日に関してはお盆・正月休みがあるため完全週休二日制の導入はまだできていないものの、土曜日にも休日を設定すること

年間休日を増やし、従業員がより働きやすい環境づくりに注力しています。

私が就任時に50名ほどだった従業員も、現在は80名にまで増えています。SNSで働く現場の声を届けるなど、若い世代の人材確保も積極的に行っています。

従業員の誕生日には、私の手書きのメッセージを添えたギフトカードを進呈しているのですが、それを泣いて喜んでくれたパート従業員がいました。年齢を重ねると家族にもお祝いを言ってもらえないことも多くなり、私のメッセージに感動してくれたようです。このように従業員が幸せになれる、仕事とプライベートのバランスがとれた働き方を実現できるよう、これからも取り組んでいきます。

時代のニーズをとらえた開発力 新しい分野への挑戦も

OEM・ODM製品の開発を中心に、新しい取り組みも次々と行っています。その一つとしてSDGsに着目し、そこで掲げられている17の目標のうち8つの目標達成に大きく寄与するフェアトレード商品を開発しました。そこで生まれたのが「FTチョコレートキャンディ」「FT黒糖キャンディ」です。

現在は低カロリーからまた一步進んだ「スローカロリー」プロジェクトも推進しています。スローカロリーは、特に糖質の消化吸収がゆっくりであることを意味する造語で、糖尿病や肥満などの生活習慣病のリスクを低減できます。当社では機能性甘味料「パラチノース」を活用した新たな商品の開発を進めています。

また、これまでの技術を活かし、ペットフードや健康食品、医薬品の分野にも進出していくつもりです。ペットフードの一つとしてグミの技術を使った魚の餌の実用化を進めています。健康食品の分野では、いまアメリカではサプリメントの主流がグミに変わっています。グミやタブレットが大きく貢献できるのではないかと考えているところです。

現在、お取引企業などの各種イベントに向いて、金太郎飴の実演を行っています。新しい商品の開発と同時に、昔ながらの飴細工の良さを多くの方に知ってもらいたいと、私が自ら実演をしています。当社からの恩返しでもあり、社長や従業員の顔が見えることで新しい人材の確保にも繋がっていくのではないかと考えています。地域、社会に必要とされる会社であり続けるために、また従業員一人ひとりの夢が実現でき「満面の笑み」でいられるよう、これからも邁進してまいります。

■ インタビューを終えて

熊本銀行 取締役頭取 坂本 俊宏



オークラ製菓は、「塩あめ」をご存じの方も多いと思います。実は皆さまがスーパーやドラッグストアでよく見かける大手メーカーの低カロリーやシュガーレスといった健康志向のキャンディやタブレット、グミの製造を手がけている会社でもあるのです。

その高い商品開発力、そして提案力を持って、ここ数年で飛躍的に売り上げを伸ばされました。その根底にある何よりも従業員を大切にしている笠井社長の思いを、私たちも応援していきたいと思っております。



トップに聞く!

十八親和銀行

法人在庫買取と事業買取で

急成長を遂げ進化が止まらない

ネクストリーディングカンパニー。

PINCH HITTER
ピンチ ヒッター
JAPAN SHIPPERS
ジャパン シッパーズ
株式会社

代表取締役社長
よし おか たく や
吉岡 拓哉氏

取引店／十八親和銀行 大村支店

■会社概要

設立:2013年／所在地:(本社)長崎県諫早市、
(東京支社)東京都中央区／資本金:4,300万円
／従業員:81名／事業内容:法人在庫買取事業、
事業買取販売業、倉庫マッチング業、地方人材
マッチング事業／グループ会社:株式会社R・E
BROTHER'S、株式会社フックマート

会社ホームページは
こちらからどうぞ!






PINCH BITTER JAPAN
GROUP

本社前(左から吉岡社長、山川頭取)

地方の課題に気づいたことで 生まれたビジネスモデル

当社は「もったいないを笑顔に変える」というミッションのもと、法人在庫買取サービス、事業買取サービス、空きスペース買取サービス、人材マッチングサービスを展開しています。買取サービスでは、仲介ではなく「買い取る」からこそ実現できるスピード感と柔軟性を強みに、これまで1万社以上の企業さまとの取引を重ねてまいりました。

現在、2013年の創業から13年目となりますが、2022年に100万社が対象となる「アジア太平洋急成長企業ランキング」に初ランクイン後、これまで3回ランクインするとともに、当社グループ会社である株式会社アールイー・ブラザーズ R・E BROTHERS が2025年に初めてランクインし、アジア太平洋急成長第24位、同国内第1位を獲得する快挙を達成しました。これも皆さまからご愛顧いただきました賜物と思っています。

私は、前職では美容商材の卸会社で働いており、顧客の先にいるエンドユーザーの嗜好を捉えて販売戦略を立てる仕事に面白さを感じていました。営業成績面で大きな成果を

挙げられるようになった時、学生時代から抱いていた「起業してみたい」という思いがふくらみ、25歳で当時の世の中で注目を集めていたLED照明などを小売店に販売するビジネスを起業しました。その後日々飛び込み営業を続ける中、地元のスポーツ用品店に入ったのが最初の転機でした。

売り場には、何年も前に製造された「型落ち」の野球グローブやバットが、定価の半額で並んでいました。店主に話を聞くと、大型商業施設やネットショッピングに押されて商品が売れない状況で、在庫が売れないから新商品を仕入れられない、との悩みを抱えられていました。

話を聞いた時、これらをまとめて買い取って別の場で売れば、グローブやバットを子供たちに安く提供できるかもしれない、と思い立ちました。実際に全在庫商品を買取り、販路を変えて売ってみると、利益を乗せた価格で売り切ることができました。手ごたえを感じた私はすぐに中古のバンを購入し、南は九州、北は北海道まで、スポーツ用品店を一店ずつ訪れる全国行脚を始めました。およそ1年で、買い取りした会社は約3,000社に達し、在庫一括買取事業は当社の中核事業となりました。



5



3



1



6



4



2



吉岡社長

M & A 仲介のデメリットを補う 小規模事業の売買サービス

スポーツ用品は、都市部では大規模店で売られているケースが多いのに対し、地方だと個人商店などで昔ながらの商いが続けられている場合が少なくありません。進学でも就職でも長崎から出たことのない私は、ごく自然に、自分の暮らす諫早で起業しました。そのことでかえって、都心では見えてこない、地方の小さなビジネスの課題に気づけ、新たな価値を創出するビジネスモデルを始められたのだと思います。

スポーツ用品から始まった当社の在庫買取事業は、現在では、アパレルから自転車、工具、

日用品、食品まで、幅広い商品を対象とした滞留在庫の全量一括買取をおこなって、ブランド毀損にならない販路に売っています。

在庫買取事業を成長させる過程で、資金調達のためにスポーツ用品買取事業を売却して次の買取事業にシフトするといった、小規模な自社事業売却を重ねました。当社の場合、在庫買取事業を伸展させていくなかで構築した人脈・お付き合いがあったことで、小規模な事業であつても仲介を通さずに売却を進めることができましたが、その一方で、世の中には小規模事業であるがために、自己の事業を売りたいのに売れないケースが多く存在するのではないかと思うようになりました。日本の中小企業の約4割が売上高1,000万円以下といわれている状況にもかかわらず、小規模ではM & A 仲介業者が取り扱うことが少ないためです。また、M & A 仲介では、うまく事業が売れても譲渡代金が入金されるまでに短くても1年程度を要するといった資金繰り面の課題もあります。

そこで、在庫買取と同じように、当社がまず事業を買収してキャッシュをお支払いすることができれば、全国の中小企業経営者のお力になれるのではないかと、事業買取サービスを



11 9



7



10



8

- 1.対談風景／2.執務室を見学／3.買取在庫が陳列する物流センター／4.買取事業について語る川口恭平副社長／5.本社1階cafeスペースにて談笑／6.常設の酸素カプセルを体験／7.卓球で気分転換／8.創業当手を振り返るパネル／9.2024年7月 テレビ東京「カンブリア宮殿」出演時のスナップショット／10.社内女子会ピザパーティの様子／11.企業メッセージ



最前列左3人目から川口副社長、吉岡社長、山川頭取、森田支店長(十八親和銀行)

おこなう別会社「R・E BROTHERS」を設立しました。

M&A仲介と違って、事業を当社でいったん買い取ってから、売り渡し先となる買い手と直接交渉できるため、交渉がスピーディなうえ、売買する事業規模が比較的小さいことで綿密な調査を省いて買い取れるのが、本事業の強みです。M&Aによる事業継承では、1年以上かかってしまったために売買のタイミングを逸し成約しないケースも多いようですが、当社の場合、成約までに平均1か月というスピード感をもってニーズにお応えしています。

当社の事業買取サービスでは、ネット通販サイトや買取サイトなど、いわゆるインターネット上で成立する事業を多く取り扱っています。場所に左右されないため、ゼロから副業を始めたい、起業したいといった局面でよく利用されています。最近では、コロナ禍で既存事業が不振となった飲食店が、ECサイト事業を買い取ったケースもありました。事業転換や変革を必要とするタイミングで、スピーディに新たな事業へチャレンジするための足掛かりをご提供できることも当社の事業買取サービスの良さでもあります。

地方の中小企業と 地方人材のマッチングを促す 新サービス「N**ee**bi**z**」 エヌビーズ

また当社では、7月より長崎県内の中小企業と求職者の新しい出会いを創出するマッチング型人材紹介サービス「N**ee**bi**z**」を開始しました。従来の求人媒体では十分にカバーしきれない領域である地方企業と地方人材のマッチング、つまり「地方（長崎）」に特化した新たな取り組みです。

本サービスを開始した背景には、やはり地元長崎の、地方特有の状況があります。従業員50名以下の中小事業者を中心に、「人手が足りないが採用にかかる時間もノウハウもない」といった悩みが根深く存在します。その一方で、「長崎で働きたいが企業を知らない」「家族の近くで再就職したい」と考える求職者も数多くいます。本サービスは、LINEを利用して登録からマッチング、面談調整までをスマートフォンひとつで完結できる設計としてます。採用活動に課題を抱える長崎の小規模事業者と長崎で働きたい求職者の双方のお役に立てるよう積極的に展開していきます。

「5年で規模を5倍に」 PHJは次のステージへ

昨年、韓国の在庫買取企業のM&Aを皮切りにアジア展開に着手しました。現在は台湾にも進出しています。そして今後は、シンガポール・タイなどのアジア諸国へもビジネスフィールドを拡げていく計画です。前述のマッチング型人材紹介サービスも、海外展開も、さらに当社を成長させていくための新たな取り組みと位置付けています。そして、これまでのビジネスモデルを基盤とした新規事業開拓にも積極的に取り組んでおります。

創業当初、「地方では、人材の獲得、ブランディング、資金調達などが不利」と言われました。しかしながら、当社は地方の強みを活かす形で人材の獲得とブランディング戦略をおこない、おかげさまで昨年の年間取扱高は617億円に達しました。

そして、当社は「5年でビジネスの規模を5倍にする」と、さらに高い目標を掲げています。長崎県発のスタートアップ企業として、世界に通用するサービスを生み出し続けられるよう、本気で挑戦してまいります。

■ インタビューを終えて

十八親和銀行 取締役頭取 山川 信彦



吉岡社長との対談では、「人が10回挑戦するところを当社は3,000回挑戦する。人が追いつけないほど差をつくる」「事業立ち上げには経験者を入れない。固定観念は要らない」など、日本一の急成長企業らしい言葉を多く伺えたことがとても印象に残っています。

また、子供サッカーチームにユニフォームを寄贈するなど、社業以外の地域貢献にも取り組んでおられる様子。常識を覆しながら躍進を続ける企業の強い推進力は、地域の発展も後押しします。これからもきっと私たちが驚くような新しい一手を打ってこられることでしょう。



 福岡中央銀行

確かな実績と提案力を持った
設備管理のプロフェッショナル集団。

げんかいこうぎょう
玄海興業株式会社

げんかいこうぎょう
玄海興業ビル管理

株式会社

代表取締役社長

おくむらのひろ
奥村伸弘氏

取引店／福岡中央銀行 七隈支店
福岡銀行 西新町支店

■会社概要

【玄海興業 株式会社】

設立:1976年／所在地:福岡市早良区／資本金:
2,000万円／従業員:64名(2025年5月現在、
パート・アルバイト含む)／事業内容:設備管理
業務(官公庁)、不動産業務

【玄海興業ビル管理 株式会社】

設立:2022年／所在地:福岡市早良区／資本金:
1,000万円／従業員:31名(2025年5月現在、パート含む)／事業
内容:民間ビルメンテナンス業務(清掃、消防設備点検、貯水槽清掃)

会社ホームページは
こちらからどうぞ！





福岡中央銀行
福岡中央銀行
福岡中央銀行

福岡市立総合西市民プールのメインプールにて(左から奥村伸一会長、奥村伸弘社長、荒木頭取)

下水道普及を機に 公共施設の管理業務へ

玄海興業の設立は1976年。その前身は、祖父・奥村健蔵^{けんぞう}が戦後に創業した「西日本興業」^{にしにっぽんこうぎょう}です。同社はし尿収集運搬の会社としてスタートし、福岡市からの委託により、離島・玄界島でのし尿収集業務を手がけるようになりました。この業務を専門化するため、別会社として「玄海興業」を設立したのが始まりです。

業績は順調に推移しましたが、福岡市内の下水道普及率がほぼ100%に達したことで、玄界島以外の業務がすべて終了。他の福岡市の入札に参加を試み、必要な許可を取得するために社員一丸となつて資格取得などに取り組みました。

最初に委託を受けたのは、西区西の丘にある福岡市立総合西市民プールです。特殊な施設の管理に戸惑いもありましたが、現場での教育を徹底しながら、着実に実績を積み重ねていきました。

民間のビル管理にも進出 1,100棟の物件を担当

その後は、早良区原の雨水ポンプ場、博多区の月隈パークゴルフ場、早良区百道の防災センターなど、多くの公共施設の維持・管理を受託しています。例えば、月隈パークゴルフ場では植栽管理も含まれ、施設ごとに業務内容が大きく異なる中、責任を持つて対応してきました。

現会長である父・奥村伸一^{しんいち}の代には、民間のビルやマンションにおける清掃、消防設備点検、貯水槽清掃などを行うビルメンテナンス事業にも進出。実績ゼロからのスタートでしたが、管理会社 zu 足しげく通い、信頼を積み重ねました。

現在では、福岡市を中心に、東は宗像市、南は筑紫野市、西は糸島市までエリアを拡大し、約1,100棟の物件を担当しています。さらに、ビルメンテナンス事業部門の成長を受け、2022年4月には「玄海興業ビル管理 株式会社」として分社化しました。



5



3 1



6



4 2



きめ細かなメンテナンスと実績に基づく確かな提案力

私自身は当初、家業を継ぐ気持ちはなく、大学進学後、大手不動産会社に就職しました。しかし、父の病気をきっかけに2004年10月、29歳で玄海興業に戻ることに。不動産の知識はあっても、メンテナンス業務はまったく

の未経験。現場での実務を経て、次第に对外業務を任されるようになり、2014年5月、39歳で代表取締役就任しました。

当社が信頼される理由は、「きめ細かなメンテナンスと迅速な対応」そして何より「提案力」にあると考えています。

例えば、お見積もり依頼をいただいた際には、単に金額を提示するだけでなく、「もっとこうした方が良いのでは？」という別案も提案。実際、10日に1回のメンテナンス依頼に対して「週1回」のご提案をし、清潔感の維持やクレーム減少といった効果を訴求しています。

また、多数の物件を担当している強みを活かし、エリア別に作業日を統一することで、作業効率化と経費削減を実現しています。

資格取得をバックアップ 労働基準の徹底を

現在、最も重視しているのは人材の確保と育成です。新入社員はまず現場スタッフとしてスタートし、先輩からの指導を受けながら実務を習得。現場を知ること、「こうした方が良い」という提案ができる人材へと成長してもらいたいと考えています。



奥村伸弘社長



奥村伸一会長



11 9



7



10



8

1.対談風景／2.機械制御を行うコントロール室を見学／3.サブプールの監視室／4.子どもが利用するサブプールは観覧席を設けているので保護者も安心／5.トレーニングルームも完備／6.地下のろ過装置を見学／7.サブプールにて床洗浄機を使った清掃の様子／8.メインプール水質検査の様子／9.屋上空調機器点検／10.地下ろ過装置の点検／11.企業メッセージ



福岡市立総合西市民プールにて。前列左2人目から奥村伸一会長、奥村伸弘社長、荒木頭取、高田支店長（福岡中央銀行）

さらに、向上心のある社員には会社が資格取得を全面的に支援（受験・講座受講費用全額会社負担）し、資格手当も支給。働きやすい職場環境の整備にも注力し、私傷病入院自己負担額の会社負担と週休2日制の導入、夜勤・残業の削減も推進しています。

また、社員が独立して設立した協力会社との連携を強化し、ファミリー的な関係性で共に業務に取り組んでいます。当社は福岡市から業務を受託している立場として、労働基準の厳守にも強い責任を持って取り組んでいます。

創立50年に向けて 総合西市民プールの業務拡大 新社屋の建設も進行中

福岡市立総合西市民プールは、2023年の世界マスターズ水泳選手権2023九州大会の会場に選ばれたことにより、大規模改修工事



福岡中央銀行保証付「SDGs私募債」を発行（贈呈式の様子）

〈新社屋建設中〉2026年2月竣工予定



1.新社屋外観(イメージパス)／2.新社屋1F事務スペース(イメージパス)／3.新社屋2F事務スペース(イメージパス)



地鎮祭【各社代表】

- ・上村建設株式会社 上村英輔社長(前列右から3人目)
- ・福岡中央銀行 高田洋副頭取(前列左から2人目)
- ・福岡銀行 松蘭康治福岡地区本部副本部長(後列右から3人目)
- ・ユーライフホーム株式会社 池田誠一郎社長(後列右から4人目)
- ・玄海興業株式会社 奥村伸一会長(前列左から3人目)
- ・玄海興業株式会社 奥村伸弘社長(前列右から4人目)

が実施され、その間当社も一時受託中止となりました。30名以上の社員が関わっていた業務でしたが、解雇することなく再受託を目指して尽力。無事、改修後も再び業務を請け負えることとなり、安堵しています。

2025年度からは、福岡市が小学校のプール授業を民間に委託する方針を発表。総合西市民プールでも水泳授業を実施しており、学校教育の場としての役割が期待されているため、これまで以上に安全管理の徹底が求められます。

2026年には、玄海興業の設立から50年を

迎えます。それに先立ち、福岡市早良区有田に新社屋の建設を予定しています。これまで点在していた事務所機能を集約し、約200坪の敷地に広々とした駐車スペースを確保。竣工は2026年2月、稼働は同年6月を予定しています。

若い世代が快適に働ける内装・設備(カフェテリアスペースと設置型社食)を整え、ビルメンテナンス業界においても魅力的な職場環境を目指しています。働く環境を整えることが、人材確保と企業成長の鍵であると確信しています。

■ インタビューを終えて

福岡中央銀行 取締役頭取 荒木 英二



当社は福岡市立総合西市民プールをはじめとした公共施設管理、民間ビル・マンション管理において、確かな実績と信頼を築いてられました。

当行とも長きにわたりお付き合いをいただいております。2026年6月稼働予定の新社屋建設に際しても、支援させていただいております。新社屋は快適なオフィス環境を備えるとのこと。人材不足が課題となる業界において、若い世代が魅力を感じられる職場となることを期待しております。

今後ますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

株式会社
生活基盤
プラットフォーム

代表取締役社長

はやし ひろ やす
林 敬恭 氏

特 集

**金融機関のノウハウと強みを活かし、
ライフイベントに関する手続きの煩雑さを
解消するサービスで社会貢献を目指す。**

私たちはだれも、人生におけるさまざまなライフイベントを経験します。引越、結婚・出産、子育て、死亡・相続……。そして、そのそれらに伴って発生するのが、煩雑な手続きによるストレス。解消できるものなら、したいところです。

ライフイベントに伴う諸手続きのワンストップ化・オンライン化を実現するプラットフォームの事業化を目指し、一般社団法人全国地方銀行協会が中心となって本年5月に設立したのが、株式会社生活基盤プラットフォームという組織。本年11月をめどに、自治体への転出届の提出・転入予約、地方銀行の住所変更、口座振替がオンライン上で完結できるサービスを開始する予定です。

代表取締役である林敬恭氏に、全国レベルの広域プラットフォームを構築するための取り組みと、今後に対する展望について伺いました。

FFG五島社長の提言により プロジェクトが始動

まず当社が設立された背景からお話しますと、本事業の発端は、福岡銀行の取締役

頭取でもある、ふくおかフィナンシャルグループ（以下FFG）の五島久代表取締役社長による構想です。

五島社長は福岡銀行頭取の立場で一般社団法人全国地方銀行協会（以下地銀協）の副会長の要職に就かれていましたが、他行の頭取方との意見交換を通じて「引越し等に伴うさまざまな手続きをワンストップ化できれば利用者にとっての利便性が飛躍的に向上できるのでは」という仮説を立てられ、地銀協に提言されました。その結果、「生活基盤プラットフォーム構想」として、2023年2月より地銀協の中にワーキンググループを設置して検討に着手。同年6月から福岡銀行が地銀協の会長行となったのを機に、システムベンダー2社を協同研究先として選定し、福岡銀行から人員を増強してプロジェクトチームを結成。具体的なビジネスモデルの設計に取りかかりました。

そして、当時62行あった地銀協加盟行（合併により現在は61行）に対し、複数回の全行説明会を開催するとともに、全行への戸別訪問を実施し、2024年6月、全行頭取が参加する地銀協例会において、地銀全行が参加する共同プロジェクトとして実施していくことが正式決定しました。

FFGの役員であった私もプロジェクトチームの一員として、全国各地の40行程度を訪れ、プロジェクト内容の説明を行いました。が、未曾有のプロジェクトのため、目指しているサービスの内容・目的を正確に理解していただくのに苦労しました。なかには「そんなビジネスが本当に成り立つのか」という辛辣なご意見もあり、ビジネスモデルの実現性を高めていくための時間と労力は当初の予定以上にかかりました。一度構築したスキームの根本的な見直しをおこなった末、ようやく本年5月に当社のスタートとなった次第です。



宇山 陽山 主任調査役（福岡銀行から出向）



生活基盤プラットフォームのサービスについて語る林社長

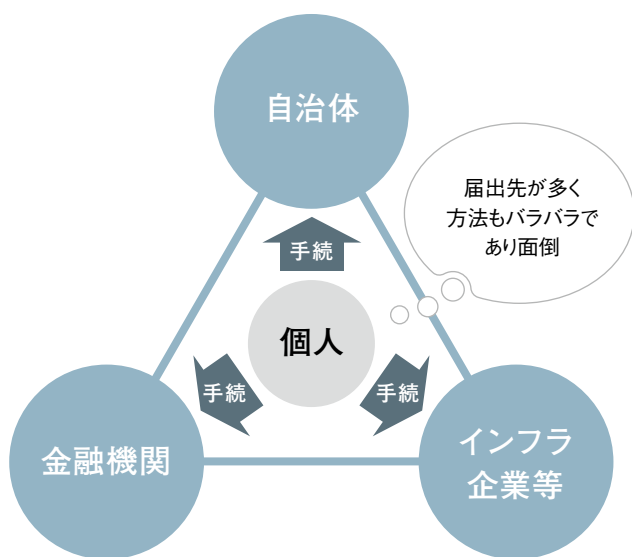
当社の設立にあたっては、地銀協発の共同事業会社であり、地銀の業務支援を目的とする地銀ネットワークサービス株式会社が出資者となっています。また、共同研究先となった2社のうち、TOPPANエッジ社は、本事業の共同検討を行ってきた関係であると同時に一部出資者となっています。他方のNTTデータ社は、当社が本年11月から提供予定の、オンライン一括申請ができる住所変更サービス「ペンリイ」の開発ベンダーであり、当社設立にあたって、2名の人員派遣もいただいています。

地銀連携による強みを活かした 広域プラットフォーム実現へ

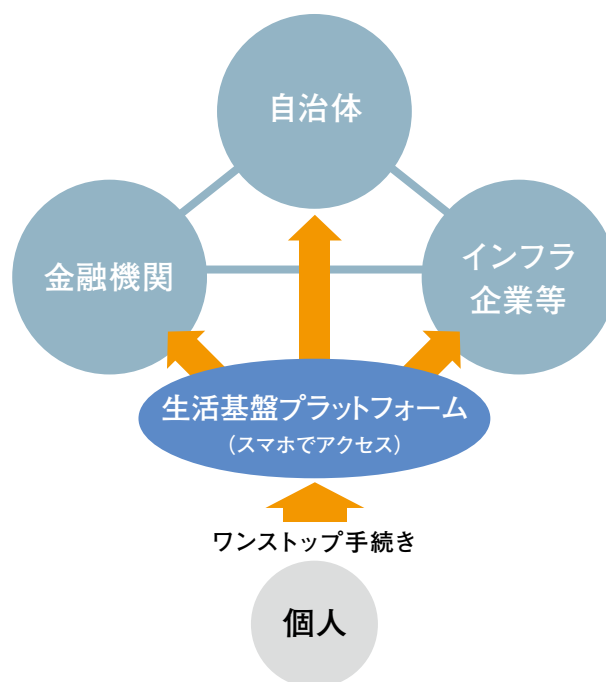
当社の目指す事業における最大の特徴は、地銀全行が参加することから、これまでに前例のない、日本全国に基盤をもつ広域プラットフォームの構築が実現できる点です。

近年では、全国的に県単位あるいは市町村単位で優れた地域プラットフォームを検討・確立している動きはありますが、全国の自治体数は1700を超えており、それら

現状



生活基盤PF



手続きを生活基盤プラットフォームに集約することで、ワンストップで手続きが完了できる



ペンリイ活用促進のために制作したTシャツ。
購入をご希望の方は担当隅山
(R.Suyama@life-event-pf.co.jp)
までお問い合わせください。



生活基盤プラットフォームのオフィス

を繋げて横展開していくには相当の時間と
労力が必要になるものと思われます。
それに対し、当社のアプローチは地銀連携
による確立された全国レベルの広域プラット
フォーム上で、地銀の得意分野である、自治
体・地元の電力会社・ガス会社等との強固な
リレーションを最大限に活用しながらサービ
スを提供していただける利点があります。当社
は、銀行、自治体、インフラ企業等と利用者
との関係において重複して発生する手続き
をワンストップ化・オンライン化することで、
ライフイベントに伴う手続きの煩雑さとス
トレスを解消し、利用者の利便性を飛躍的
に向上させることを使命と考えています。

生活者からのニーズの高い 「引越し」からサービス開始

当社が提供を予定しているサービスについて、もう少し具体的にお話します。これまで自治体、金融機関、インフラ企業等に対して生活者が個別におこなっていた手続きですが、届け出先が多く、届け出の方法もまちまちで手続き書類も多く、非常に面倒であるという難点があります。一方、当社が用意したプラットフォームにスマートフォンやパソコンからアクセスすれば、ワンストップ申請が実現できるわけです。役所や銀行へ行かずにリモートで手続きが完了でき、しかも一度のアクセスで複数の相手への手続きを済ませられます。

ライフイベントに伴う諸手続きのなかで、当社ではまず引越しに関する手続きをサポートするサービスを本年11月にスタートさせる予定です。これによって、「自治体への転出届・転入予約」「地方銀行の住所変更」「ネット口座振替」がオンライン上で完結できるようになります。その後、段階的に手続き対象となる金融機関を拡大していく予定です。

ですが、既に第二地方銀行(全36行)については、ほぼ全行が来春頃までに参加いただくことになりましたので、参加行は100行弱からのスタートとなります。加えて、複数の大手行(メガバンク等)から参加の方向で協議を進めているほか、信用金庫、信用組合等にも積極的にアプローチを進めています。また、サービス開始の1年後をめどに「電気・水道・ガスの停止・開始」手続きについてもサービスを追加していく計画です。

引越しを対象としたサービスから始める理由ですが、地銀協が実施したインターネット調査やアンケートによると、人生の中で行なう引越しの回数は平均4回程度、1回の引越しで自治体、銀行、インフラ事業に対して平均10回以上の変更手続きをしていることがわかっています。また、住所変更手続きに「面倒さ・不便さを感じた」という回答者は約85%に上っており、「特に面倒だと感じた」手続きのトップが自治体、2位が銀行という結果です。このような調査結果を踏まえて、手続きが煩雑で、しかも対象者が多い「引越し」からサービスを開始することとしました。

サービスを開始してからの展開にもよ

りますので、具体的な時期について今申し上げる事はできませんが、銀行がすでに取り組んでいる「死亡に伴う相続」に関するお客さまへのご提案活動をもとにした「死亡・相続」に伴う手続きのワンストップ化・オンライン化へもサービスを拡げていけたらと考えています。

社会で広く利用される プラットフォームを目指して

過去に例をみない取り組みですから、11月のサービス提供開始まで、さらには開始後も課題、改善すべき点は次々に出てくるものと思われます。社会に必要とされるサービスの運営会社として走りながら考え、組織のルールも見直しながら確立していけたらと考えています。

5年後の具体的な目標として、年間の全引越し件数が500万件とされるなか、2割強にあたる120万件の住所変更手続きサービス利用を目指しています。口座振替手続きサービスに関しては、年間登録件数75万件が目標です。いずれも容易に達成できる数字ではありません。



ペンリイ事業に携わるスタッフの集合写真

株式会社生活基盤プラットフォーム



代表取締役社長 林 敬恭
設 立 2025年5月1日
資 本 金 11億円(資本構成 地銀ネットワークサービス株式会社
10億円 TOPPANエッジ株式会社1億円)
事 業 内 容 ライフイベントに伴う諸手続きのワンストップ化・オンラ
イン化を実現するプラットフォーム・サービスの運営等
従 業 員 10人(2025年7月現在)
所 在 地 東京都中央区



生活基盤
プラットフォーム
ホームページはこちら

せんが、社会に広く認知される便利な
サービスを目指して、チャレンジを続け
てまいります。

ハウステンボス歌劇団

取引店：十八親和銀行 佐世保本店営業部

株式会社 SIH代表取締役

ハウステンボス歌劇団代表／ハウステンボス歌劇学院理事

さか もと

かず こ

坂本 和子 氏

九州を代表する大型テーマパークで
唯一無二の舞台を披露する歌劇団が
世界へ魅力を発信開始



四季折々の花が咲き誇り、夜にはイルミネーションに包まれ昼とは異なる景色が見どころのハウステンボス。その名称はオランダ語で「森の家」を意味し、オランダに実在する建造物を模して再現された建物の数々とレンガの石畳や運河などの景観が大きな魅力。1992年の開業から30年以上が経過し、建物と自然が織りなす街並みには趣があります。

そして、日本で唯一、テーマパーク所属の歌劇団として公演を続けている「ハウステンボス歌劇団」もこのテーマパークの特色。2013年の設立以来、総合プロデューサーとして歌劇団を支えてきた坂本和子氏にこれまでの活動と今後の展望についてお話を伺いました。



日本固有の文化を テーマパークに持ち込め

1992年、大村湾の北端に開園したハウステンボスは、オランダの街並みを細部まで再現し、ヨーロッパの雰囲気伝える魅力的な景観から、当初は大勢の来場者でにぎわいましたが、国内各地で見られたテーマパークブームの終焉もあつて、2000年代になると入場者数が減少。経営状態が悪化の一途をたどった先に2010年から大手旅行会社エイチ・アイ・エスが経営再建の舵を握ることになりました。2022年に現経営体制に移る

まで、あらゆるイベントを仕掛け注目を集めはじめていました。その当時、大阪で複数の事業を営んでいた関係で、宝塚歌劇団関係者や大阪芸術大学教授を始めとする文化人や識者との交流があり、舞台公演のプロデュースも経験していた私に、ハウステンボスの経営を引き継いだエイチ・アイ・エスの澤田秀雄さんから協力依頼の連絡があつたのは、今思えば、必然といえるご縁だったかもしれません。

当時社長であつた澤田さんは「ハウステンボスをテーマパークとして再生したいというより、あの場所をひとつの観光都市に変えたい」と、私に構想を明かしてくれました。世界的に有名な観光都市には、その土地特有の「文化」が根付いています。「日本の

テーマパークを魅力的な発信源に変えるには、何かしらの文化を持ち込む必要がある」ということになり、「ハウステンボスの雰囲気」にふさわしいものは何か」と、議論を重ねた末にたどり着いた結論が「歌劇団」でした。ミュージカルやオペラは海外発祥のものであるのに対し、男性の役も女性が演じる歌劇は、日本固有の歴史と形式をもつ文化です。海外の方たちが日本の歌劇文化に独特の魅力を感じている様子も間近で見えていたので、すぐに準備に取りかかりました。この決断は今のハウステンボスが、周辺地域が持つ文化や歴史など豊富な観光資源にも目を向けている中で間違っていないかと思っています。

苦難続きの活動当初と トップスターの揺るぎない覚悟

すでに活動をしている歌劇団を誘致する選択肢もありましたが、ハウステンボス独自の魅力的な集団をつくりあげるには、一から人集めをするほうがよいと判断しました。とはいえ、演者が素人ばかりの劇団では、お客さまの心に深く届く歌劇にはなりません。そこで、伝手^{つて}のあつた宝塚歌劇団やOSK日本歌劇団の出身者を中心に据え、あとはオーディションで人材を集めてハウステンボス歌劇団を2013年に結成しました。

公演がスタートした頃は、いろいろと思いがけない事態に見舞われ、劇団にとっては苦難の連続でした。たとえば、どの歌劇団にも必ずある「衣装部」がなかった点。衣装を製作する人も時間もないなか、知り合いに連絡して別の劇団の衣装を借りることもあつたのですが、演者が身につけてみるとサイズがまったく合わない、というトラブルがよく起きていました。ある時は主役の衣装が焼失してしまふハプニングに見舞われ、劇団生が力を合わせ、何とか窮地を乗り越えたこともありました。

また、公演を披露する劇場も、当初はパイプ椅子を並べた仮設テントが始まりでした。当時、九州では歌劇の存在が身近ではなかったこともあり、小規模なステージからの出発でした。だからこそ、新鮮で見る人をすぐに魅了してファンを増やしていくことができたのです。数か月後に新たな常設劇場



歌劇団の魅力と未来の発展を語る坂本代表



1



2



4



3

1.舞台を彩る男役トップスター／2.ハウステンボス歌劇学院第11期生／3.ハウステンボス歌劇大劇場外観／4.ヨーロッパのオペラハウスを思わせる圧倒的な音響と照明を兼ね備えた華やかな大ホール

（現在の「ミューズホール」）での公演をスタートさせましたが、それまでの、冷暖房設備のないテント、照明機材が一つしか使えない場での公演には、劇団生に対して申し訳ない気持ちで募るばかりでした。私は、たまたま皆の前で頭を下げ、初舞台にふさわしい場を用意できなかった制作サイドの非を心から詫言いました。

すると、宝塚出身で創立中心メンバー、現トップスターの「優雅」が私に向かって、毅然と言ったのです。「どうか謝らないでください。明かりが足りなければその分、私たちが輝けばいいのですから」と。あの力強い言葉は、今も鮮明に心に残っています。「この先どんなことがあっても、日々の舞台のためにひたむきな努力をしてきている劇団生

たちを守り抜かなければならない」と、私が心の内で誓ったのもこの時でした。

ファンとの距離の近さで 徐々に人気を獲得

そうした時期を経て、少しずつファンと呼べるお

客さまが増えていき、劇団創立から10年目の2023年に新劇場となる「ハウステンボス歌劇大劇場」での公演をスタートさせるに至りました。約1,000席の劇場では毎日2公演（2演目）の上演を続けています。それ以外にも、野外ステージでのミニショーやイベント、さらに園内ホテルでのティーパーティー、ディナーショーを定期的に開催中です。

ハウステンボス歌劇団には、「シャイン（輝）」「フラワー（華）」「ハート（凜）」「ウィング（翔）」「ハピネス（奏）」の5チームに、他チームとの兼任混合で構成される「ブルーローズ（雅）」があり、ますが、時にチームの垣根を越えた



5



7

6

5.レッスン後の記念撮影／6.7.舞踊の他、和楽器やメイク・食育も学ぶ

特別出演やスペシャルゲスト、トップスターの競演が見られるのが当歌劇団の魅力となっています。

また、毎公演終了後の写真撮影会など、ファンとの距離が近いのもハウステンボス歌劇団の特長です。劇団生が舞台用メイクを施した状態で楽屋と劇場の間を移動する光景がよく見られるのは、当劇団ならではのと言えるかもしれません。

素晴らしい舞台人は 素晴らしい人間であれ

当歌劇団では劇団創設の翌年に、劇団併設の養成所である「ハウステンボス歌劇学院」を設置し、独自の人材育成を始めました。アマチュアを一から指導するなかで、歌劇団の将来を担って立てる、良き舞台人を育てるためです。

歌劇学院では、1年間にわたって、演劇、音楽、日舞、洋舞、ヘアメイクや衣装を始めとする舞台専門知識はもちろん、一般教養や礼儀作法といった社会学などについても、しっかりと学ぶことになります。これは、当歌劇団の「素晴らしい舞台人は、素晴らしい人間であれ」という理念に基づいています。

学院の卒業生は舞台実習生となり1年間レッスンを続けながら、選抜による舞台出演のチャンスをつかむために各自が自らを磨く日々を送ります。そして3年目によりやく正式の劇団生となる日が訪れます。

本年3月の歌劇学院卒業式では、13名の卒業生が夢への新たな一歩を踏み出しました。そのなかには「実力を高めて、どんなジャンルの舞台でも輝けるような娘役になりたい」あるいは「ずっと大好きで夢をもらった

地域と共生するFFG

歌劇団なので、これからは私が夢を届けたい」と語る者もいました。

これまで私は学院生と劇団生に、「夢にまっすぐ。舞台にまっすぐ。お客さまのお心にまっすぐ」と教え、スローガンとして唱和させてきました。夢に向かって瞳を輝かせている彼女たちを見るたびに、ステージに対する一人ひとりの思いの強さこそ、ハウステンボス歌劇団の原動力なのだと、実感します。

本拠地での活動と並行して 全国展開、そして海外進出へ

これまでにハウステンボス歌劇団は、本拠地の園内での公演のほかに、県内外の外部公演にも積極的に出演を行うなかで、日本各地にファンの輪を拡げてきました。次のステップとして、今後は首都圏あるいは大都市圏に常設の劇場を設け、多拠点活動へ舵を進めていく予定です。

さらには、タイやカンボジアなど、アジアを中心に海外での公演実績も積み上げてきましたので、海外戦略も練っているところです。具体的には、アジア進出の第一弾として、実力と人気を兼ね備えた男役数名によるユニットを結成します。歌劇の魅力に加えて、世界を熱狂させる、アニメ、ゲーム、

ボーカロイド、VTuberなどの「JAPANポップカルチャー」や、サムライやニンジャに代表される日本文化の要素を盛り込み、歌劇をさらに進化させた「Live歌劇」を構想中です。アジアの方々にハウステンボス歌劇団の魅力をもっと広く、そして深く知っていただきたいと思っています。

最後になりますが、当歌劇団の原点は、あくまでもここハウステンボスにあります。佐世保から、ハウステンボスという町から、誇りをもって私たちの文化を発信していきたい。ずっと応援してください。

勢の方たちのために、ここを巣立っていった仲間がまた私たちのもとを訪れてくれる時のために。これからも本拠地での活動を大事にしなごら、前へ前へと進んでいきます。



談笑するトップスターたちと山川頭取

ハウステンボス歌劇団

■所在地：長崎県佐世保市
ハウステンボス町

ホームページは
こちら



■設立：2013年

■事業内容：ハウステンボス歌劇大劇場での公演、園内でのイベント・ミニレビューショー、オフィシャルホテル「ホテルヨーロッパ」でのティーパーティー・ディナーショー、国内外の外部施設での公演・イベント出演など



ハウステンボス歌劇大劇場入口

地域と共生するFFG



うきは「小麦」 活性化プロジェクト



うきは市の小麦畑で収穫体験。鎌を使った刈り取りの後に記念撮影

うきは市で 小麦収穫体験会を開催

うきは「小麦」活性化プロジェクトが主催となり、6月初旬、福岡県うきは市の小麦畑で収穫体験会が行われました。4シーズン目を迎えた今年は、地元企業・団体、地元県立高校の生徒・教職員、飲食店の方々など総勢100名以上が集まりました。

黄金色に染まった約5,000平方メートルの小麦畑で、昔ながらの鎌を使った刈り取りを約1時間体験した後、コンバインで残りを刈り取り、約2トンを収穫しました。

昼食には、うきは小麦を使ったドーナツ、うどんが振る舞われ、参加者たちはその香りと食感を存分に味わいました。

このプロジェクトは、うきは産小麦の魅力をPRすることを目的としています。代表の松尾さんにプロジェクトについて、インタビューしました。

地域と共生するFFG

▼浮羽実真館高校ラグビー部員も参加

▼新入社員プログラムの一環として参加の鳥越製粉さんと農林中央金庫さん



▲福岡銀行吉井支店からも参加

▲権藤うきは市長もサプライズ登場

▲参加者のお子さん也大活躍

▲収穫体験で親子の絆も深まる

▼「ラ・セーヌ」さんのドーナツタワー

▼ドーナツを頬張る子ども



▲浮羽実真館高校の生徒さん

▲栗木商店さんがうどん調理



▲残りはコンバインで刈り取り

参加者Voice



とり ごえせいふん
鳥越製粉 株式会社
ば ば
馬場さん

今回、新入社員研修の一環として参加させていただきました。

うきは市は当社創業の地であり、このプロジェクトは当社にとっても地域共創を図る機会として大変意義深いものがあります。

参加者Voice



のうりんちゅうおうきん こ
農林中央金庫
かみむら
上村さん

今年は農林中金から6名（うち新入職員4名）で参加しました。小麦を鎌で収穫するという貴重な体験を通じて、生産者の皆さまの努力があってこそ、私たちが日々美味しい食をいただけることを痛感しております。来年度もぜひ参加させていただければ幸いです。



うきは「小麦」活性化プロジェクト 代表
うきは小麦新商品開発協議会 会長

まつ お じゅんいち
松尾 潤一 氏

Profile: 福岡県大牟田市出身、福岡市在住。1969年1月14日生まれの56歳。1992年、福岡銀行入行。企画部門経験(総合企画部、営業企画部等)10年、営業店経験(吉井支店、雑餉隈支店、東京支店等)。現在は関連会社である福銀事務サービスの代表取締役を務める。

小麦収穫量全国2位 麺王国九州

ラーメンやうどん、ちゃんぽんなど、九州は「麺王国」として知られていますが、実は福岡県の小麦収穫量が全国第2位であることをご存じでしょうか。福岡県の中でも、うきは市は代表的小麦の産地です。筑後川の流域に位置するこのエリアは、川の恵みと、耳納山地から流れる栄養豊富な伏流水によって、農地に適した環境が整っています。小麦の栽培は江戸時代中期頃から盛んに行なわれており、その歴史も深いものです。

さらに、うきは市は、冬場が比較的温暖であり、冬から春にかけて小麦などの麦類を手掛ける全国でも珍しい二毛作が行える土地でもあります。

このように全国的に見ても希少な小麦の産地でありながら、その知名度はまだ十分ではありません。そもそも、日本全体の小麦の食料自給率はわずか15%で、その多くが海外からの輸入に頼っているのが現状です。

そこで、鳥越製粉株式会社の発祥の地でもあるうきは市から国産小麦のおいしさを発信し、全国の人々にその魅力を知ってもらいたい。そんな思いを持った人たちが集まって結成されたのが、うきは「小麦」活性化プロジェクトです。

福岡銀行 吉井支店長時代から続く、 うきは市とご縁

よくきつかけを聞かれますが、ここで私のことを少しお話しさせていただきます。現在、私は平日は福岡銀行の関連会社である福銀事務サービスに勤務し、また休日はボランティアとしてうきは市において地域活性化活動を行っています。

うきは市とご縁は、福岡銀行 吉井支店長時代から始まりました。在任期間は2013年10月から2015年3月のわずか1年半でしたが、その後も



プロジェクトメンバーの一人で株式会社みずほファーム 取締役 石井康太氏

地域の方々との交流を続けていました。この吉井支店長としての経験が、私にとって大切な人々との絆を育む基盤となったのです。

プロジェクトの始まりは、2021年6月頃、親交のあった地元の建設会社、株式会社稲富組いなとみぐみの稲富会長から「地域を活性化したいけれど、何かできないだろうか」と相談を受けたことに始まります。それから初期メンバーと共にうきは市の歴史や伝統を紐解いたり、実際にうきは市を見て回ったりする中で、「うきはの小麦文化」に着目しました。

2021年9月、製麺業の株式会社栗木商店の栗木社長ほか有志で『うきは「小麦」活性化プロ



3



1

2

1.うきはん小麦新商品開発事業の商品/2.浮羽究真館高校との共同開発/3.プロジェクトメンバーの一人で株式会社栗木商店 代表取締役社長 栗木良祐氏

『ジェクト』を立ち上げ、「まずは作ってみよう!」という意気込みで、農業法人である株式会社みずほファームの石井康太取締役の協力のもと、小麦栽培から携わり、またJAにじおよび鳥越製粉株式会社の協力により全国でも珍しい「産地限定」の小麦粉を誕生させました。それ以降、徐々に認知度は上がってきており、少しずつそのファンを増やしてきました。

地元高校生も参加し 調理・農業体験

プロジェクトでは、うきはの小麦を次世代の子どもたちに知ってもらうことも目的としています。2022年、福岡市のフランス料理店「ジョルジュマルソー」のオーナーシェフ小西晃治さんに「うきはは産小麦を使って、福岡県立浮羽究真館高校の生徒にスイーツをつくる指導をお願いできないでしょうか」と相談をしたところ、快く引き受けてくださいました。

それ以来、月1回放課後、小西シェフが高校へお越しいただき、生徒たちが考案したうきはの小麦を使ったレシピを実際に調理する活動が行われています。始めた頃は少人数でしたが、次第に仲間が増えて2024年4月には、「小麦プロジェクト部（通称コムプロ）」という部活動に昇格しました。この体験がきっかけで、調理製菓学校へ進学した生徒もいます。将来、その子たちが地元に戻り、うきは産小麦や食材を使った飲食店などを始めてくれたら嬉しいです。



4



6

5

4.5.福岡県立浮羽究真館高校の部活「小麦プロジェクト部」の活動風景。フランス料理店「ジョルジュマルソー」の小西晃治オーナーシェフが直接指導/6.ジョルジュマルソー×浮羽究真館高校共同開発（うきはんブラウニー茶かん）

また、浮羽究真館高校の生徒さんには毎年、農業体験にも参加いただいています。12月上旬には播種（種まき）を行い、GPS機能を用いた自動操舵の先進的スマート農業を体験します。2月初旬はラグビー部の協力で伝統的な手法による麦踏みを行い、6月初旬には収穫体験があります。これらの農業体験を通じて、地元のうきは産小麦を身近に感じてもらうことを願っています。

うきは産小麦で新商品の開発
生産↓商品↓販売を基本とした

6次化産業スキーム

「うきはん小麦」で商標登録

うきはん
小麦

小麦生産も軌道にのり、うきは産小麦をもっと多くの方に知ってもらうためにどうしたらよいかを考えました。その結果、商品化して広く販売することが重要だと判断しました。2023年7月に

国の補助事業（麦・大豆

利用拡大事業に係る新

商品開発等事業）に採

択されたことが大きな

弾みになり、10社40商

品以上が完成し、道の

駅やイベントなどで販

売を行いました。

2024年6月には、うきは産100%の小麦

粉を使った商品を「うきはん小麦」と命名し、商標

登録し、「ブランド小麦」に向け1歩踏み出しまし

た。現在、「うきはん小麦」は洋菓子店やパン屋、

飲食店など、多くのお店でご利用いただしていま

す。プロジェクトのメンバーである「カフェ&レスト

ランラ・セーズ」のオーナー江口恵子さんは、うき

はん小麦の生パンケーキ、お好み焼きなど、様々な



協議会による新商品



3



4



1



2

1.プロジェクトメンバーの一人で「カフェ&レストラン ラ・セーズ」のオーナー 江口恵子氏／2.店舗外観／3.うきはん小麦の生パンケーキ／4.うきはん小麦を使った3Dお好み焼き

メニューを考案されています。

年間を通して沢山の「うきはん小麦」を利用さ

れている飲食業者に、佐世保バーガーミュージアム

（有限会社佐世保バーガー）さんがあります。うき

は産100%の小麦粉を使ったバンズは、ふつくら

して香りが豊かです。ぜひ佐世保にお越しの際は

立ち寄っていただき、その香り高いバンズとジュー

シーなパテをご堪能ください。



7



5



6

5.店舗の目の前に九十九島の絶景が広がる／6.バーガーのバンズにうきはん小麦を使用／7.松尾代表が長崎県佐世保市の「佐世保バーガーミュージアム」を訪問した際の記念写真

新商品「うきはん素麺」

「エンニチ」で販売スタート 新たな拠点施設の計画

今夏、新商品「うきはん素麺」の販売を開始いたしました。小麦の雑味や香りをあえて引き立てた特別な麺ですので、ぜひご賞味ください。FFGグループ企業のiBankマーケティングが運営する地域共創型オンラインストア「エンニチ」でも販売します。

また、「うきはん小麦」の新たな拠点施設として、日本初の農民劇団「嫩葉会」を生んだ安元知之医師の生家跡を整備する計画があります。この施設では、うきはん小麦の商品販売や、麺打ち、料理



8



9



10

8.贈答用として人気の「うきは産100%産地限定小麦粉」。左から強力粉、薄力粉、中力粉。各800g/9.うきはん小麦のパンケーキの素/10.夏の新商品「うきはん素麺」

体験、農業体験などができることを目指しています。施設をつくることで雇用が生まれ、地域の活性化につながることを期待しています。この事業は、2025年7月1日付けで「うきは市ふるさと創生クラウドファンディング活用型 個性あるまちづくり事業」に認定されました。現在、8月中旬にクラウドファンディングを開始できるようCAMPFIREと打ち合わせ中です。皆さんもぜひ応援してください。

「道の駅うきは」の西側に位置する円形劇場

は1925年に農民劇団が建設した野外劇場



今年100周年の円形劇場跡

うきは「小麦」活性化プロジェクト

ホームページはこちら



商品はエンニチで
購入できます



クラウドファンディングは
こちら



です。2016年の発掘調査で建設当時の遺構が見つかり整備されました。今年が100周年を迎えることから、11月にはイベントも計画しています。プロジェクトに関わってから、ほぼ毎週末、福岡市からうきは市へ通う生活ですが、とても充実しています。うきはん小麦を通じて、人との輪が広がるばかりです。銀行にいるときに出会えなかった人たちとの出会いがあり、そのおかげで見識も広がります。私がうきは市に仕事で関わったのは、吉井支店長時代の1年半ですが、まさかこれほど多くのご縁ができるとは思っていませんでした。この活動を通じて、人生が豊かになっていることを実感しています。

うきは「小麦」活性化プロジェクトは、小麦の生産農家、うきは市、地元県立高校、地域企業・団体、金融機関など、多くの方々の地元を愛する想いで成り立っています。これからも「うきはん小麦」の美味しさをたくさんの人に伝えていきたいと思っています。

課題解決の鍵

FFGソリューション活用企業のご紹介

十八親和銀行のデジタル支援チームによる業務効率化アプリの紹介で、業務の大幅な効率化、売上拡大につながった事例をご紹介します。

デジタル化を推進し、業務が効率的に。 月商は最大1,000万円アップ。

—— RISEN株式会社さま



お話を伺った方

代表取締役 末吉智実氏
取締役 末吉菜留巳氏
十八親和銀行 伊万里支店 川口課長代理

企業ホームページは
こちら



抱えていた
課題

デジタル技術活用による売上拡大

佐賀県伊万里市で、外壁の卸・施工・リフォームなどを手掛けているRISENさま。創業時からの慣習で、工程表はExcel、現場の図面は紙で管理し、社員さまへの共有は、スケジュールや場所の連絡と合わせてグループLINEを使用していました。しかし、内容の検索や状況把握がしづらく、スケジュールリングや人員配置も全て末吉社長の役割となっており、さらなる事業拡大のためには効率化が不可欠と考えておられました。

活用した
ソリューション

業務効率化を実現できるクラウドサービスをご紹介。補助金申請サポートも実施

十八親和銀行のデジタル支援チームと共に、業務効率化アプリを作成できるクラウドサービスをご紹介。作成方法・運用方法・社員の皆さまへの周知・操作レクチャーまでサポートしました。導入にあたっては、佐賀県の補助金を活用。採択されるよう、申請の際の説明機会に同席するなど、サポートを実施しました。

効果

定性的な効果：アプリ内で工程表や図面が一元管理できるようになったほか、勤怠や領収書もまとめて管理できるようにアレンジ。その結果、業務が大幅に効率化し、受注できる仕事量が増え、売上拡大につながっています。

定量的な効果：月商が800～1,000万円アップ。



効率化により売上を

拡大できるのではないかと思います

—— 末吉智実社長

非効率だったために、
かなりの受注を
取り逃がしていました

― 事業内容

末吉智実社長… 弊社は2018年に創業し、主軸は外壁の施工、残りの約10%程度が外壁の張り替え、塗装工事といった外部リフォームです。本社は伊万里市内ですが、鳥栖市内にも営業所があり、現在は佐賀県・長崎県・熊本県での施工も行っています。

― 抱える課題内容

末吉智実社長… 創業当時から、工程表はExcelでやりくりし、図面は印刷したものをファイルで綴じて必要な人数分をコピーするほか、写真に撮ったものをグループLINEで共有することもありました。ですが、同時に70現場ほどを回していく中ではかなり非効率で、私の手間もかかっていた。全体の状況把握ができないことから受注を

お断りすることもあり、どうにかできないものかと考えていました。

社長や従業員の皆さまの
ご負担を少しでも
減らせたらと考えました

― 課題解決に向けた取り組み

十八親和銀行・川口… 2022年の6月頃に前任の担当者と支店長がRISEENさまを訪問し、デジタル化のニーズについてヒアリングさせていただきました。そこで「ニーズがある」ということで、弊行のデジタル化支援グループと再訪させていただき、業務のシステム化、効率化を実現するアプリを作ることができるkintoneというツールをご紹介しました。また、タイミング良く活用していただける補助金もあり、デジタルツールの導入と共にサポートしました。RISEENさまは、創業から今日まで、順調に右肩上がりの成長をされている企業さまで、今回も、さらなる成長のためのご支援ができて、嬉しく思っています。



アナログな私たちも

すぐに使いこなせるようになりました

—— 末吉菜留 已取締役

業務効率化だけでなく、
新規事業立ち上げの
後押しにもなりました

― 導入後の声

末吉智実社長…社員それぞれのPCやスマートフォンからアクセスできるアプリで図面や工程表はもちろん、その後カスタマイズを加えて日報・勤怠・領収書まで一つのアプリで管理できるようになり、業務の効率は格段に上がりました。これまでも口頭で受け付けていた希望休の申請もここからできるようになったので、社員も気を遣うことなく休みが取得できているようです。スケジュールリングや人員の配置がスムーズにできるようになったことから受注できる量が増え、月商は800〜1,000万円アップ。想像以上の効果に驚いています。また以前より、リフォーム事業にも本格的に取り組んでみたいと考えていたのですが、私も動きやすくなりましたので、これから進めていく予定です。





お客さまのニーズを常に把握できるよう

努めています

—— 十八親和銀行 川口

末吉菜留已取締役…導入を検討していた時、「何かデモのようなものがあれば…」と伝えていたところ、十八親和銀行さんが一生懸命作ってきてくださったことも導入の決め手となりました。導入後も、操作の仕方や新しい機能の設定方法のレクチャー、社員を対象とした勉強会の開催まで本当に丁寧にフォローしていただき、感謝しています。

十八親和銀行さんだから、

「話を聞いてみよう」と思いました

— 提案を振り返って

末吉智実社長…今回は補助金も活用しました。弊社は伊万里市の商工会に入っているのですが、メインは商工会さんとのやりとりだったので、商工会さん、行政書士さんと申請の打ち合わせをする際、私たちだけでは導入予定のデジタルツールについて説明するのが難しく、十八親和銀行さんに相談したところ快く同席していただき、スムーズに申請を進めることができました。実は今、十八親和銀行さんには長崎営業所開設のための土地探しにも





力を貸していただいています。今後も様々な面で頼りにさせていただきます。

末吉菜留巳取締役…会社にはホームページの作成やデジタル導入などについて、日々様々な営業の電話がかかってくるのですが、よくわからないためにこれまでは全てお断りしてきました。今回は、いつも顔を合わせている十八親和銀行さんのご提案ということで安心して話を伺うことができ、さらに弊社にとって有益なツールを導入できたことを嬉しく思っています。2018年に創業してから7年が経ちますが、会社の運営はまだまだ手探り状態です。今後も様々なサポートをどうぞよろしくお願いいたします。

※本記事の内容は2025年3月時点の情報です

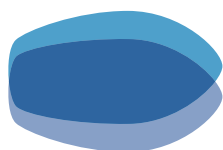
今回ご紹介した事例のようにFFGのソリューションを導入し、
課題解決した事例を「BIZSHIP」に多数掲載しています。

「BIZSHIP」は事業者さまの業務効率化や
事業成長を支援するサービスです。
ご利用はすべて**無料**。ぜひお申込みください!

詳細は左ページをご覧ください。

※BIZSHIPは福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行の普通預金口座もしくは当座預金口座をご利用いただいている、法人・個人事業主のお客さまのみご利用可能です。(2025年8月現在)

法人・個人事業主のお客さま向け オンラインサービス



BIZSHIP

利用料
無料

ビジネスを加速させる2つのサポート

01 業務効率化 来店不要で手間いらず！

入出金が手元でわかる デジタル通帳

他行含め、
取引口座をまとめてPC・
スマートフォンで確認。



手軽に書類発行できる オンライン手続

残高証明書、
手数料取引明細（インボイス）を
0円でいつでも取得。



02 事業成長 多方面から成長を応援！

自社課題がクリアになる 経営診断

財務情報を基に、
お客さまが抱える課題や
解決策まで確認。



活用可能な制度が見つかる 補助金・助成金診断

かんたんな質問に
答えるだけで
自社に見合った制度を確認。



NEW

2025年5月リリース！ WEB会議・チャット

オンラインで行員と面談が可能。
忙しい方でも日程調整がしやすく、
気軽に行員に相談可能。



2分でわかる！ BIZSHIP紹介動画

BIZSHIPの3つの特徴を
簡単にご紹介しています。
ぜひご覧ください！



お問い合わせ

BIZSHIP事務局

0120 - 000 - 727

[受付時間] 平日 9:00～17:00 但し、銀行休業日は除きます。

詳しくはホームページ、BIZSHIP事務局、またはお近くの
福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行の店舗にお問合せください。

ビズシップ

検索

地域とつながる FFG連携プロジェクト

私たちFFGは、「地域と共に未来を創っていくこと」をスローガンに、
観光・農業・雇用・産業・健康・教育など様々な分野での地方創生に取り組んでいます。
今回は、長崎県産品の販路拡大を支援する一般社団法人 離島振興地方創生協会との
連携についてご紹介いたします。

長崎県



長崎県発。豊かな「食の列島」を目指して

長崎県は、舌岐や対馬、五島列島など、日本の中でも特に多くの離島があります。これらの島々は、豊かな自然と食の恵みにあふれていますが、人口の減少や産業の衰退といった課題も抱えています。

こうした離島の魅力を守り、地域を元気にするために一般社団法人 離島振興地方創生協会（以下、離創協）が2020年に設立されました。離創協は、「離島振興」と「地方創生」を目指し、日本を豊かな「食列島」として再興することを目指し、現在長崎県内を中心に活動しています。

十八親和銀行は、離創協と長崎県が連携を開始した当初より、長崎県産品の販路拡大に寄与べく行員の離創協への派遣等を通じて「食」による地域の活性化に取り組んできました。離創協の掲げる3つの施策「バリューチェーンの構築」、「生産基盤の整備」、「生活基盤の整備」を進めるべく、離創協と連携している長崎県をはじめとした関係自治体や食品事業者とのネットワーク構築、販路拡大支援に向けた企画立案等、幅広い支援を行っています。

離創協では、これまで食品バイヤーの産地招聘や展示商談会への出展支援、全国各地での物産展・フェアの開催支援等、様々な販路拡大施策を行ってきましたが、このたび、離創協の活動としては初めての試みとなる地域事業者主催の商談会が6月12日に開催されました。この商談会では、参加した食

品バイヤーが所定の席に着き、地域事業者が交代制で自社商品をPRする形式が採用され、各事業者は、自社商品を熱心にアピールし、食品バイヤーは興味深く耳を傾けていました。十八親和銀行は、過去の展示商談会の事例やバイヤー陣の情報を共有する等、商談会の運営について企画段階から事業者のサポートを行い、商談会の成功に寄与しました。商談会終了後も、関東圏で予定されている長崎県産品フェアに向けて、前向きな商談が継続していきます。



商談会の様子



バイヤー陣への説明の様子

離創協と自治体との取組みは、対馬市、壱岐市、新上五島町、五島市の4自治体からスタートしました。4自治体の販路拡大を支援し続けた結果、離創協が関与した販路企業への出荷額は2020年当初9億円だったものが、2024年には14億円へと増加させることができました。十八親和銀行も離創協と共に離島での活動について周知してきた結果、支援の要望も増え、現在では西海市、島原市、長崎市、松浦市が加わり、計8自治体と「食」による地域の活性化の取組みを進めています。今後とも十八親和銀行では、離創協や自治体と連携していくことで、長崎県内における「食」の振興を目指してまいります。



新上五島町の焼きあご



五島で水揚げされた新鮮なイカ



十八親和銀行 地域振興部 松山
【お問い合わせ】095-828-8150

FFGは地域が抱える課題解決や 地域経済の活性化に取り組んでいます

FFG地方創生の
取組事例はこちら

ストーリーでつながる、銀行系地方創生メディア

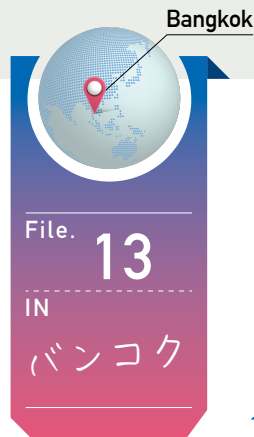
 bank baton



地方創生に関するお悩みをご相談ください

- 観光振興
- まちづくり
- 産業振興
- エネルギー
- 教育文化芸術
- ヘルスケア

ふくおかフィナンシャルグループ
営業統括部 地方創生推進グループ
【お問い合わせ】TEL (092) 723-2254



海外駐在員事務所が伝える

グローバルの今

FFGでは、独自のネットワークを活かしてお客さまの海外ビジネスを総合サポートしています。
今回、バンコク駐在員事務所の山本所長に現地の情報やビジネスについて伺いました。

Question 1

現地の状況について 教えてください

A 現在のタイ経済は、安定した成熟国となった一方、ベトナムのような高成長国とは異なる成長戦略が求められるステージに入ったと言えます。例えば、一人当たりGDPは、タイが7,492ドル、ベトナムが4,324ドルと依然としてタイが上回っていますが、2024年の実質GDP成長率はタイが2.5%にとどまり、ベトナムの5.0%と比べて成長の勢いに差が見られます。また、65歳以上の人口比率はタイが14.7%、ベトナムが8.6%と、タイの方が高齢化の進行が顕著であり、今後の経済成長も鈍化傾向が続くことが懸念されます(図1)。

タイの主要産業である自動車業界では、国内販売台数の落ち込みに加え、不透明な世界経済の動向もあり生産台数が伸び悩んでいます。同時に、EVシフトが進んでおり日系車の販売シェアは大きく低下しています(図2)。一方で、

主要項目	タイ	ベトナム
人口	6,605万人	10,031万人
65歳以上人口割合	14.7%	8.6%
一人当たりGDP	7,492ドル	4,324ドル
GDP成長率	2.5%	5.0%
日系企業数	6,083社	2,050社

図1: タイとベトナムの主要指標比較

(出所: World Bank, JETRO)

タイ自動車業界を牽引してきた日系企業の存在感は依然として大きく、現在日系企業全体では6,083社が進出しており、これはベトナムの2,050社を大きく上回っています。さらに、現地企業とのサプライチェーンネットワークや信頼関係は、今なお強固です。これは他国では容易に再現できない、タイにおける日系企業の大きな強みといえるでしょう。

もともと、こうした強みがある一方で、経済成長の鈍化や、成熟に伴う社会課題の転換にどう対応するかが、今後の日系企業のタイにおけるビジネス展開においては課題と言われており、このような状況を踏まえると、これまでに培われたタイの強みを土台にしつつ、新たな事業モデルへの移行が求められるのではないのでしょうか。実際に、こうした変化にいち早く

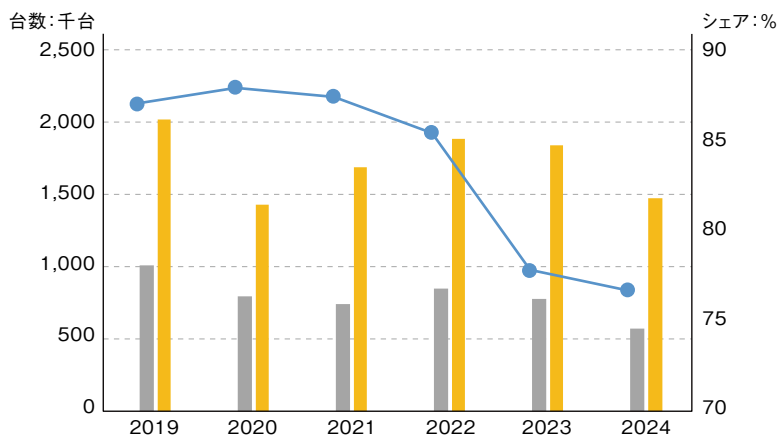


図2: 自動車業界の動向

■ 自動車販売台数 ■ 自動車生産台数
● 販売における日系シェア

Question 2

対応し、自動車分野から環境関連分野へと事業を展開した日系企業の事例も見られます。次のパートでは、その具体的な取り組みをご紹介します。

現地企業の声を聞かせて下さい (ニシヨリタイランド 伊藤社長)

A タイ・チョンブリ県にある「ニシヨリタイランド」の伊藤社長に話を伺いました(写真1)。

【伊藤社長】

弊社は、福岡県久留米市に本社を置く「ニシヨリ」の海外生産拠点として、2012年に設立されました。ブレーキホースなどのゴム製品に使用される工業用繊維を、日本品質で加工・販売しています。

近年の取り組みとして、2024年にパルプモールド(※植物繊維を原料とした成形包装材料・容器)製品を企画・販売する新会社を立ち上げました。高級



写真1: Nishiyori (Thailand) Co., Ltd. 第三工場

化粧品や家電など、包装資材にコストをかけられる高単価製品向け市場をターゲットとしています。

この新事業は、脱プラスチックという市場の変化をビジネスチャンスと捉えたものであると同時に、これまでの自動車関連分野に加えて事業領域を広げ、中長期的な企業の安定性と柔軟性を高める狙いがあります。しかしその最大の目的は、グループ全体の従業員に「新しいことに挑戦する意識」を持ってもらうことです。既存の事業を大切にしながらも、環境変化に対応できるように、従業員が主体的に課題を発見・解決できる組織を目指しています。

Question 3

海外ビジネスを目指す お客さまへメッセージを 願います

A タイは長年、日系企業の製造拠点として存在感を示してきましたが、前述のように、近年は経済成長の鈍化や高齢化、自動車産業構造の変化など、かつてとは異なる課題に直面しています。一方で、エコ意識の高まりによるパルプモールドの需要増加のように、成熟した市場だからこそ生まれる新しい需要や変化の兆しも見られています。

今回ご紹介したニシヨリタイランド様のように、「現地ニーズの変化を捉え、新たな一歩を踏み出す」取り組みは、これから海外ビジネスを検討される皆さまにとっても大きなヒントになるのではないのでしょうか。FFGでは、こうした変化の芽を共に捉え、現地での事業展開・調査・人材戦略に至るまで、お客さまの挑戦に伴走してまいります。



所長の
ちょっとひと息

現地のおすすめや
過ごし方を
ご紹介ください

バンコク中心部の高級モールド「セントラルエンバシー」内にある「SHA Teahouse」は、抹茶好きにはたまらない癒しの空間です。京都宇治産の抹茶を使ったラテやかき氷、上品な和菓子まで揃い、タイらしい暑さの中で、和の清涼感が楽しめます。

現地の若い世代や感度の高いタイ人にも人気で、SNS映えを狙って訪れる人も多く見られます。洗練されたモダン和風の内装も印象的で、買い物途中のひと休みにぴったり。静かな時間を過ごしたいとき、バンコクで日本の「抹茶文化」を感じられるおすすめスポットです(写真2)。



写真2: 現地過ごし方

Topics of the month

「飛鳥Ⅲアート公募 福岡銀行特別展」を開催しました！

2025年6月3日(火)～7月1日(火)の約1か月間にわたり、
福岡銀行箱崎支店にて「飛鳥Ⅲアート公募 福岡銀行特別展」を開催しました！

多様性に富んだアート作品をクルーズ客船「飛鳥Ⅲ」に展示したいという思いから2024年に開催された、「飛鳥Ⅲアート公募展」(主催：郵船クルーズ株式会社)に福岡銀行はスポンサーとして協賛しました。受賞・入選作品はクルーズ客船「飛鳥Ⅲ」に飾られます。

今回、公募展への応募総数約2,300点のうち、福岡銀行賞を含めた九州・沖縄地方在住の作家による作品37点を福岡銀行箱崎支店で展示しました。

「福岡銀行賞」を受賞したのは、福岡県の障害福祉サービス事業所「J・O・Y倶楽部 アトリエブラヴォ」所属の樋渡 幸太^{ひわたし こうだい}氏。6月3日の展示会初日にもかかわらず、自らの作品を前に、改めて作品がクルーズ客船に乗って世界中を旅するという喜びを噛みしめていました。

本展示会は、より多くの作品を見ていただくため、作品を入れ替えて3部構成で開催しました。展示会のために足を運ばれた方、銀行の待ち時間にご覧になる方など、多くの方が芸術作品に高い関心を寄せていました。

九州産業大学芸術学部・九州産業大学造形短期大学部所属

の作家の方からは「自分の作品が、多くの方の目に触れる機会となつて嬉しい」という言葉もいただきました。

今後もFFGは、地域の方々の多彩な表現力や感性を活かせる機会を創出し、新しい価値を提供してまいります。



福岡銀行賞「真夏の名古屋城の鯨」



福岡銀行賞を受賞された樋渡幸太さん



展示会の様子



計37点の作品を展示しました



九州産業大学芸術学部学生の作品



九州産業大学造形短期大学部学生の作品

お城巡りが趣味の中野支店長が実際に行った日本全国のお城を紹介

Vol.10 甲信越編②

お城巡り



「日本100名城」は公益財団法人 日本城郭協会が2006年に定めた日本の名城100選です。現在は「続日本100名城」も選定されています。



公益財団法人
日本城郭協会 HP



日本100名城
No.31

雪国最強の城!?

しばたじょう
1 新発田城

【住所】新潟県新発田市
大手町6丁目
【電話】0254-22-9534
(新発田市文化行政課)

2020年7月登城。実質的な天守とされる三階櫓の上に、3匹の鯨がのるのがとても珍しい(写真①)。ただし、敷地が陸上自衛隊駐屯地にあるため、内部は非公開(写真②)。また、12月～3月は冬期閉鎖期間となるので、旅のスケジュールを立てる際は要注意。



新発田城HP



日本100名城
No.24



私がお案内
します!



福岡銀行 添田支店
なかの みきの
中野 実 支店長

Profile 福岡県北九州市出身。1998年福岡銀行入行。門司支店を皮切りに箱崎、戸畑、総務広報部、宮崎、柳川支店で勤務。2017年バンコク駐在員事務所所長。2018年から大牟田、香椎支店の副支店長を務めたのち、2022年10月から現職。趣味で2019年11月から3年7カ月かけて「日本100名城」「続日本100名城」掲載の200城を踏破。公益財団法人 日本城郭協会から登城認定を受ける。



日本100名城
No.27

戦国武将は神様に
2 たけだしやかた 武田氏館

【住所】山梨県甲府市古府中町2611
【電話】055-252-2609 (武田神社社務所)

2020年2月登城。戦国時代きっての名将・武田玄玄の居館で、現在は武田神社が鎮座している(写真③)。参道(写真④)を歩くと、武田家家紋「武田菱」の手水舎(写真⑤)があり、趣を感じる。移動途中、富士山を人生で初めてまじまじと眺めた(写真⑥)。



武田神社HP

ろくもんせん
4 うえだじょう
真田の六文銭 上田城

【住所】長野県上田市二の丸
【電話】0268-23-5135 (公園管理事務所)

2020年7月登城。徳川軍を2度もはね返した真田家の居城。櫓門横にある真田石と呼ばれる石垣に組み込まれた巨石が、真田家の権威を示している(写真⑨)。本丸跡に建立された真田神社には、真田の代名詞「六文銭の赤兜」の巨大モニュメントも(写真⑩)。



上田城HP



新日本100名城
No.130

職質にドギマギ
3 たかしまじょう 高島城

【住所】長野県諏訪市高島1丁目20-1
【電話】0266-53-1173

2023年2月登城。深夜3時に到着して公園駐車場に停車していたら、人生初めての職質質問をされ、運転免許証とともにスタンプラリー帳も提示。無罪放免となりました!水堀も凍り残雪残るなかでの登城(写真⑦)。天守からは遠く諏訪湖を望むが(写真⑧)、元々諏訪湖の湖畔に築城されており、別名「浮城」と呼ばれる。



高島城HP



うきしろ

※本ページの掲載内容は訪問当時のものです。※「日本100名城」は公益財団法人日本城郭協会が定めた呼称です。

ふくおかフィナンシャルグループのお取引先企業の中から、サステナブルファイナンスやSDGsコンサルティングをご利用いただいた企業のサステナビリティの取り組みをご紹介します。

〈今回ご紹介する企業〉

株式会社

雲仙きのこ本舗

代表取締役社長

楠田 喜隆氏

取引店／十八親和銀行 有家支店

雲仙・島原にきのこの産地を
安心・安全なきのこ栽培へのこだわり

全国にきのこの菌床栽培が広まっている1950年代、九州では難しいと言われていた中で祖父が「こんなに美味しいきのこを皆さまに食べてもらえれば、きっと喜んでいただける」と夢を抱き、雲仙・島原に「きのこの産地」を作りたいと、きのこの菌床栽培に挑戦したことが雲仙きのこ本舗の始まりです。

1957年に南島原市西有家町にて長崎県えのき茸生産組合を設立、長崎県からの指導も受けながらえのき茸の人工栽培の研究を開始しました。1976年には有限会社雲仙きのこ本舗を



当社社員一同

設立し、父が代表者に就任して事業を拡大していきました。

創業当時は菌床栽培の方法が確立しておらず、事業開始から十数年は試行錯誤の繰り返しでした。その甲斐もあつて徐々に栽培するきのこの種類や生産規模を拡大することができ、現在では主力である「えのき茸」を中心に、4種類のきのこを9つの工場にて栽培しています。

体によくておいしい食品づくり
主力商品・養々麺を開発

当社は自社で栽培したきのこを使用した、加工食品の製造・販売にも注力しています。

中でも当社の代表的な商品である「養々麺」はきのこの魅力を手軽に味わえるインスタント麺として、多くの人々に親しまれています。

「養々麺」は島原の手延べそうめん職人の手によってつくりあげ



養々麺

られた麺を、独自の特殊技法を用いて無添加の即席麺に仕上げています。北海道産昆布と国産鰯節を入れた合わせだしに自家製の「返し」を加えた醤油で味を調えた本格和風だし、そして自社栽培の自慢のきのこ具材もたっぷり使用し、「簡単で何度食べても飽きない、美味しい」と全国の皆さまから大変ご愛顧いただいています。

さらにきのこ御飯の素やスープ・佃煮など、きのこを活かした加工食品のラインナップも充実しており、贈答用や日常の食卓に幅広く利用いただいています。これらの商品は素材の良さを活かしながら、消費者のライフスタイルに寄り添った「美味養生^{びみょうじょう}」の理念を体现していると自負しています。

食を通じて、 健やかな社会と未来を育む

雲仙きのこ本舗は、単なるきのこの生産者や食品メーカーにとどまらず、「食を通じて人々の健康と幸せに貢献したい」という強い想いを持って事業を展開しています。高齢化や生活習慣病が社会課題となる中で、無添加・無農薬の安心な食品を提供することは、健康寿命の延伸や医療費の

抑制にもつながると考えています。

また、地元の雇用創出や地域資源の活用にも積極的に取り組み、地域社会との共生を大切にしています。今後も自然と調和したものづくりを通じて、持続可能な社会の実現に貢献しながら、全国、そして世界の人々に「美味しさ」と「安心」を届けていくことを目指しています。

雲仙きのこ本舗の挑戦は、これからも続いています。



〈FFG〉ポジティブ・インパクト・ファイナンス実行の証、記念楯を贈呈
(右から楠田社長、十八親和銀行有家支店 土井支店長)

株式会社 雲仙きのこ本舗

■本社所在地：〒859-2203 長崎県南島原市有家町尾上3147

■電話番号：0957-82-0011(代表)

■事業内容：きのこの栽培及び販売、農産物の栽培及び販売、麺類の製造及び販売、農産物の加工及び販売

直営店

■雲か山か愛野店

〒854-0302 長崎県雲仙市愛野町乙5552 TEL/FAX 0957-27-5180

■雲仙きのこ本舗 JR長崎駅店

〒850-0058 長崎市尾上町1-67 長崎街道かもめ市場内 TEL 095-893-5460



FFGでは企業のESG/SDGsの取り組みを支援しています

FFG公式
チャンネルはこちら



ふくおかフィナンシャルグループ
ソリューション事業本部 インダストリーカバレッジグループ
■お問い合わせ：TEL.092-723-2525

サステナビリティに
関することは何でも
ご相談ください

ふくおかフィナンシャルグループのお取引先企業の中から、サステナブルファイナンスやSDGsコンサルティングをご利用いただいた企業のサステナビリティの取り組みをご紹介します。

〈今回ご紹介する企業〉

幸運^{こううん}トラック株式会社

代表取締役社長
馬場^{ばば}邦彦^{くにひこ}氏

取引店／十八親和銀行 竹松支店

地域に根ざして70年

「幸せを運ぶ」物流企業

当社は1953年に長崎県大村市で創業して以来、70年以上にわたり地域とともに成長を続けてきた総合物流企業です。創業当初は個人経営の小規模な運送業からスタートしましたが、時代の変化とともに事業を拡大し、現在は幸運ホールディングスグループとして九州エリアを中心に全国に物流ネットワークを構築しています。

当社の業務は生活雑貨や日用品などの一般貨物、精密機器や医療機器などの貨物輸送を中心としています。グループ体制の強みを活かして輸送業務にとどまらない多角的なサービスの

提供が可能となっています。

質の高い輸送サービスを提供 ISO9001認証取得

当社は、「安全」かつ「迅速・確実・丁寧」な輸送サービスの提供のため、ISO9001認証を取得し安全輸送の体制整備に注力しています。

保有する全車両にはドライブレコーダーとデジタコ(クラウド型運行管理装置)を導入し、運転状況の可視化に取り組むほか、定期的な安全講習や運転技術研修を通じてドライバーのスキル向上に努めています。

また、当社内には車両整備部を保有しています。ドライバーと各装備ごとの専門家が日常的に車両点検を行い故障の予防に努めることで、2023年度から2年連続で重大事故件数ゼロを維持しています。

環境と調和した事業活動の実践 持続可能な物流を目指す

日本のCO₂排出量のうち、運輸部門からの排出量は2割弱程度を占めています。

今後はサブライチエーン全体で蓄積された運行データを分析して配送計画の自動化や積載率を向上させる動きが活発化しCO₂



新車トレーラーと社屋

排出量の削減に向けた活動が加速していくものと考えています。

当社では、グリーン経営認証、エコアクション21認証を取得し環境経営方針を策定しています。具体的な施策として、輸送効率の向上のため大型車両からトレーラーへの切り替えや、輸送の際にフエリーを活用するモーダルシフトの推進、ハイブリッド車の導入など環境に配慮した取り組みを積極的に行っています。また、社員一丸となって環境課題の改善に取り組むべく、エコドライブ教育などの社員教育を実施し、日常業務で生じる環境課題に対して個々人がもつべき意識の醸成に努めています。

独自の発想と感性、熱き開拓精神で 選ばれ続ける企業へ 地域社会の未来を支える存在

当社は、「人と人」「物と物」「地域と地域」をつなぐ輸送サービスを通じて、物流業界の発展と地域社会への貢献に努めてまいりました。大切な荷物を迅速かつ確実にお届けすることはもちろん、お客さまの想いを届けることが私たちの使命であり誇りです。



〈FFG〉ポジティブ・インパクト・ファイナンス実行の証、記念楯を贈呈
(右から藤野副社長、馬場社長、十八親和銀行竹松支店 柳本支店長)

近年、物流業界では人手不足や長時間労働といった課題に直面しています。当社はそれを変革のチャンスと捉え、デジタル技術の活用や人材育成を通じてお客さまの信頼に応え、社員一人ひとりが誇りをもって働ける企業にしたいと考えています。当社はこれからも時代の変化に柔軟に対応しながら信頼と安心をお届けし、「幸せを運ぶ」企業として地域社会の未来を牽引してまいります。

幸運トラック 株式会社

■本社所在地：〒856-0806 長崎県大村市富の原2丁目595番地1

■電話番号：0957-55-5800

■事業内容：一般貨物自動車運送事業、第一種貨物自動車利用運送事業、第二種貨物利用運送事業 他

■関連会社：幸運ホールディングス株式会社、アヤカエクスプレス株式会社、有限会社長崎諏訪運輸
有限会社宝盛運輸、島鉄観光株式会社、アヤカ自動車株式会社、幸運ファーム株式会社



FFGでは企業のESG/SDGsの取り組みを支援しています

FFG公式
チャンネルはこちら



ふくおかフィナンシャルグループ
ソリューション事業本部 インダストリーカバレッジグループ
■お問い合わせ：TEL.092-723-2525

サステナビリティに
関することは何でも
ご相談ください

ふくおかフィナンシャルグループのお取引先企業の中から、サステナブルファイナンスやSDGsコンサルティングをご利用いただいた企業のサステナビリティの取り組みをご紹介します。

〈今回ご紹介する企業〉

株式会社 ENTOWA

代表取締役社長

そえ じま たかし

副島 孝嗣氏

取引店／十八親和銀行 思案橋支店

誰もが自分らしく
生活できる社会へ
今後の日本を担う介護事業

当社は1998年に創業した介護・福祉事業者です。長崎県内のユニバーサルデザインを基とした11の施設を拠点に、居宅介護を中心とした9つの関連事業を展開しています。

当社では「自由・平等・博愛・共生のノーマライゼーションの精神」を理念に、地域に根差したサービス提供を行っています。ノーマライゼーションとは、障害や高齢などの理由に関係なく、すべての人が地域社会の中で、他の人と同じようにあたりまえに生活できる社会にするという考え方

です。この理念を実践し、誰もが自分らしく暮らせる社会の実現を目指しています。

利用者の「個」を大切に、
地域とつくる福祉の輪

当社が何よりも大切にしているのは、利用者さまの「個」を尊重し、生活の質を高めることです。

人生の価値観や背景、求めるものは人それぞれです。だからこそ、画一的なケアではなく、一人ひとりに寄り添ったオーダーメイドなサービスの提供が重要であると考えています。担当するスタッフは専門的な知識を活かし、利用者さまやその家族との信頼関係を築きながら、日々のケアに

取り組んでいます。さらに、地域の医療機関や行政などとも連携した介護予防教室や出前講座の開催を通じて、地域の皆さまとともに福祉の輪を広げていく活動も積極的に行っています。



居宅介護支援事業所(メディカルネットワーク白木)

新拠点を開設
世代を超えたサービスを提供
ぬくもりのある事業所を目指す

2025年5月、長与地区に高齢者デイサービス、放課後デイサービス、居宅介護支援、訪問介護の拠点を集約した「ENTOWA長与ケア

センター」をオープンしました。各分野の集約によって社内連携が強化され、子どもから高齢者まで幅広い世代に切れ目のないサービス提供を行うことを目指しています。利用者さまはもちろんですが、社員同士も互いを思いやり自然に支えあえるようなぬくもりのある事業所をつくることで、当社に関わるすべての人々にとって安心できる居場所になると信じています。

**社員を大切にし、
社会を少しでもよくしたい
誰もが安心して暮らせる未来へ**

近年、介護業界に限らずあらゆる業界で人手不足が深刻な課題となっています。当社では優先して取り組むべき4つの重要課題として、「社員を大切にする」「常に前向きに物事を考える」「継続は力なり」「社会を少しでもより良い方向へ」を掲げています。その中でも、「社員を大切にすること」が最も重要であると捉えており、多様化する労働条件にも柔軟に対応できるよう働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。社員が活き活きと誇りとやりがいをもって働き、日々成長できる風土こそが利用者さまへの

サービスの質や満足度の向上に繋がるものと考えています。

創業当時より人との出会いや縁を大切にし、将来を担う次世代に少しでもいいかたちで社会を残したいとの思いで邁進してきました。今後も、地域に根ざした福祉の担い手として利用者さまとその家族、地域社会に寄り添い、自分らしさを最大限引き出すために身近にできる小さなことから取り組んでまいります。



〈FFG〉ポジティブ・インパクト・ファイナンス実行の証、記念楯を贈呈
(右から副島社長、十八親和銀行思案橋支店 山口支店長)

株式会社 ENTOWA

■本社所在地：〒850-0873 長崎市諏訪町6番7号

■電話番号：095-823-3230

■事業内容：居宅介護事業、人材派遣事業、通所介護事業、訪問介護事業、高齢者住宅事業、
小規模多機能型居宅介護事業、福祉用具事業、地域密着型通所介護事業、放課後等デイサービス

■登録制度・認定：長崎県SDGs登録制度、長崎うれしかハート事業所(NIはーと)認定



FFGでは企業のESG/SDGsの取り組みを支援しています

FFG公式
チャンネルはこちら



ふくおかフィナンシャルグループ
ソリューション事業本部 インダストリーカバレッジグループ
■お問い合わせ：TEL.092-723-2525

サステナビリティに
関することは何でも
ご相談ください



長崎県美術館開館20周年を迎えて

長崎県美術館 館長 こさか さとこ 小坂 智子

長崎県美術館は2005年に開館し、本年4月に20周年を迎えた。本稿では長崎県美術館がこれまでの20年で培ってきたことやその特色などを紹介するとともに、美術館が地域社会においてどのような役割を担っているかについてお示ししたい。

長崎県には1965年に開館した長崎県立美術館が長崎市立山にあり、県民に親しまれていた。長崎県と長崎市は2000年に「諏訪の杜再整備に関する基本方針」を公表。長崎県立美術館は老朽化および立山の敷地を含む

一帯の文化ゾーンの形成のため、2002年に閉館が決まり、新しい博物館と美術館の設立が構想された。その美術館としての機能は、長崎県美術館へと引き継がれ、博物館機能は同じく2005年に開館した長崎歴史文化博物館が担うこととなった。

新美術館建設にあたっては、その基本理念は①「継承：前身である長崎県立美術館の伝統と資産を

着実に継承する」、②「交流：芸術文化活動の拠点として、多くの人と情報の交流を図る」、③「創造：豊かな感性と想像力を育み、新たな長崎文化を創造する」と定められた。長崎県美術館条例において、その設置は「地域の活性化及び芸術文化活動の拠点として、優れた美術作品の鑑賞及び学習の機会を提供するとともに、創作活動及び作品発表等の支援を通じて、生涯学習に対応した文化的環境の整備を図り、もって新たな長崎県の文化の創出に寄与するため」とされている。

2005年4月、長崎市出島町に日本設計・隈研吾氏の設計により、新しく建設された長崎県美術館がオープンした。長崎水辺の森公園と合わせて周辺環境も一体的に整備され、運河をはさみギャラリー棟と美術館棟が回廊によってつながる建物は、建築賞等も受賞し長崎の新しいランドマークとなった。

開館以来、公益財団法人長崎ミュージアム振興財団が指定管理者

としてその運営にあたっている。指定管理者が運営にあたることで、より柔軟で迅速な対応や民間手法を取り入れた運営が可能となっている。

入館者数は、コロナ禍前まで年間平均38万人で推移しており、2025年2月に開館以来の総入館者数700万人に達した。コロナ禍では、他機関と同様に臨時休館や企画展の延期・中止等を余儀なくされ、利用者がいなければその存在意義そのものが成立しない施設であることをまざまざと感じることとなっ



Profile

長崎県美術館
館長 小坂 智子

石橋財団ブリヂストン美術館学芸部、慶應義塾大学アートセンター・キュレーター等を経て、2000年4月より、長崎国際大学教授。2015年4月国立大学法人佐賀大学教授に着任。2016年より佐賀大学芸術地域デザイン学部長。2020年4月より現職。



た。その後は緩やかな回復傾向にあり、20周年に当たる本年は、より多くの利用者の楽しさと学びの場を提供することを目標としている。

収蔵作品は、「長崎ゆかりの美術」と「スペイン美術」を中心に約9,000点を数える。開館当時5,000点あった収蔵作品は、この20年間に購入や寄贈等で4,000点ほど増えたことになる。「長崎ゆかりの美術」とは長崎出身や長崎にルーツを持つ作家の作品、長崎を描いた作品など、長崎にかかわりのある作品を対象としている。「スペイン美術」は、元駐スペイン特命全権公使須磨弥吉郎（1882-1970）の収集したいわゆる須磨コレクションの一部が1970年に寄贈されたことを契機に収集されてきた。当館では開館前からスペイン国立プラド美術館と覚書を交わし、学芸員の派遣や研究の情報交換などを重ねている。スペイン美術の日本への紹介等の功績から、2024年6月には、スペイン国王より日本の美術館

としては初となる文民功労勲章（名誉の盾）が授与されている。

ここで改めて当美術館の事業について説明しておきたい。美術館は美術作品という資料を扱っている施設である。収集方針に沿った美術作品の収集とその保存・管理がその基礎となる。収蔵作品は、コレクション展示室で年間を通じてテーマに沿った展示を行なっている。また、時期を定めてテーマに沿って実施される企画展事業は、年間4〜5本程度実施している。スペイン美術など当館にかかわりの深いテーマに加え、デザイン関連の展示、そして多くの方に楽しんでいただけるポピュラーな展示や子どもたちに楽しんでいただける内容など、多岐にわたるセレクションを心掛けていく。

展示事業が多くの方に楽しんでいただく、目に触れる最も大きな事業ではあるが、展示されている作品やテーマについて、より深く理解するために、教育・普及事業と呼ばれる分野も不可欠である。

学校団体等の受け入れやワークショップ等の創造体験を伴う学習、講演会、作品鑑賞等を通して、利用者と美術館を結びつける役割を担っており、開館以来、対話を伴う鑑賞教育を学校向けのプログラムに取り入れている。作品を見ながらお互いの考えを伝えたり、自らの感性に気がついたりすることが、子どもたちのコミュニケーション能力の向上や感性の醸成に役立っていると考えている。

20周年にあたる本年は多くの企画を立案し実施している最中である。上半期には展覧会として「開館20周年記念コレクションの在りかー現在地をみつめて」（4月12日〜6月29日）、「金曜ロードショーとジブリ展」（4月24日〜7月6日）、「ゴヤからピカソ、そして長崎へ 芸術家が見た戦争のすがた」（7月19日〜9月7日）を企画している。

夏に実施される「ゴヤからピカソ、そして長崎へ 芸術家が見た戦争のすがた」展は、20周年の記念であると同時に、長崎にとっても被爆80年

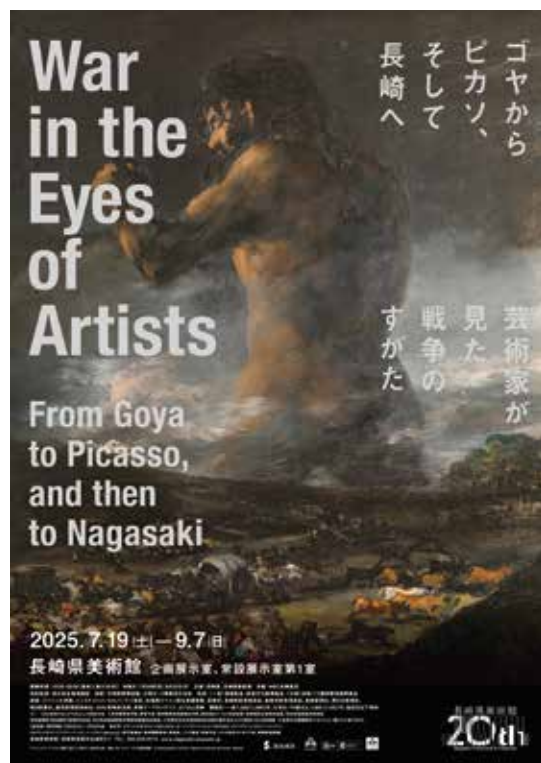


彫刻を鑑賞する子どもたち



スペイン美術の展示室

(写真:長崎県美術館)



(出典:長崎県美術館)

という節目の年となることを見据えた企画となっている。被爆地に在る美術館として、この年に戦争をテーマとした展覧会を開催することは重要な意義を持つ。また、当館はスペイン美術を標榜する美術館であることから、収蔵作品であるフランシスコ・ゴヤの版画集『戦争の惨禍』を中心に据え、そこで表された戦争の真の姿、そこから導き出される戦争の本質について考える展示とすることにした。スペイン国立プラド美術館からはゴヤの油彩画、ソフィア王

妃芸術センターからはスペイン内戦期に制作されたピカソの版画、さらに国内美術館に所蔵されている戦争や原爆にまつわる作品が一堂に会することになっている。また特別にピカソの「ゲルニカ」の原寸大複製陶板が展示されることも決まり、ゴヤからピカソへの連続性を呈示するとともに、史上初の本格的な無差別爆撃の地であるゲルニカから長崎へのつながりを指し示すものともなっている。本年は、長崎において「第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・

文化祭（ながさきピース文化祭2025）が開催される。当館では、「ながさきピース文化祭2025 皇室の名品と長崎―皇居三の丸尚蔵館収蔵品展」（9月14日～10月19日）を開催する。本展では、皇室ゆかりの美術工芸品などを収蔵・展示する皇居三の丸尚蔵館の約6,200件に及ぶ収蔵品の中から、長崎にゆかりのある名品の数々が並ぶ。

さらに展示会場の後半では、海外交流史上での重要作として知られる国宝《蒙古襲来絵詞》を展示する。松浦市鷹島の水中遺跡など近年県内で調査研究が進んでいることから、県民の関心の高い文化財を展示する貴重な機会といえる。本展は皇室で大切に受け継がれた名品の数々を通して皇室文化の精華にふれるとともに、地域の文化を見つめなおす契機となると期待している。本年度の後半にも「ジャネット・カーディフ《40声のモテット》」（10月17日～11月16日）、「没後40年 鴨居玲展 見えないものを描く」（11月22

日～2026年2月1日）、「生誕100年 山下清展 百年目の大回想」（2026年2月14日～4月5日）、「田中達也 展 みたてのくみたて」（2026年3月12日～4月13日）を企画し、多様な展示が展開される予定である。また、展示以外にもコンサート等のイベントや記念講演会、新たなミュージアムグッズの開発などを実施し、20周年を契機により充実した美術館活動を推進しているところである。

20年間の当館の活動を振り返り、そして次の20年へとつながる試みとして多様な事業を展開している最中ではあるが、改めて、こうして振り返れば、これまでの活動を支えてきた多様な要素に思いをはせることになる。そして何よりも長崎県美術館の利用者が、そして社会が美術館に何を求めているかを的確に把握することが肝要であると考えている。

博物館 美術館の設置や運営について定めた法律に博物館法がある。博物館法では博物館の定義や事業



長崎県美術館建物外観（写真：長崎県美術館）

について、また、そこに勤務する専門職である学芸員について記されている。美術館を含む博物館は従来この法律に則り、社会教育施設とされてきた。戦後まもなくに制定されたこの法律では、長く博物館は図書館や公民館と同様な社会教育施設とみなされてきたのである。2022年の博物館法改正では、これに加えて、文化芸術基本法の精神にも基づくと改められた。博物館・美術館は社会教育施設であると同様に文化施設であることが、位置付けられた。

2017年に制定された文化芸術基本法には、「文化芸術を創造し、享受することが人々の生まれながらの権利である」と、文化権が明記されていることは重要である。長崎県の設置した美術館として、県民の文化権を保障することは、その使命といえる。また、文化芸術基本法は、少子高齢社会やグローバル化などを背景に、文化芸術そのものの振興にとどまらず、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の関

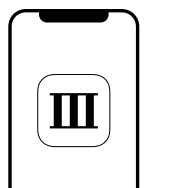
連分野もその及ぶ範囲とし、文化芸術により生み出される様々な価値を文化芸術の継承、発展及び創造に活用するとされている。

近年のこうした法律上の変化は、社会の要請を受けたものであり、美術館はその基本的機能の充実とともに、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業等の領域と積極的にかかわり、美術館活動を通して文化芸術の振興をはかり、地域振興と社会問題の解決に寄与することが求められているといえる。

先に掲げたように、当館の基本理念は「継承」「交流」「創造」の3点である。長崎県立美術博物館より継承してきたコレクションや理念を展覧させ20年の歩みを付け加えることができた。「交流」と「創造」は、開館時に増して、社会に求められている機能といえよう。社会が美術館に求めていることを的確に理解しながら、利用者一人一人の美術館における体験が豊かになるような美術館を創造していきたいと願っている。

みんなの銀行の特徴

初回特典コード※を使って口座開設すると、**現金500円がもらえる!**



アプリをダウンロード

アプリストア (App Store / Google Play) からみんなの銀行アプリをダウンロード。

情報入力&本人確認

必要情報を入力した後、本人確認を行います。本人確認書類をご準備ください。

初回特典コードを入力

忘れずに紹介コード画面で初回特典コード「**HAWKSmng**」を入力してください。

口座開設完了

本人確認など完了後、パスワードなどを設定すれば口座開設は完了です。

※初回特典コード「HAWKSmng」の有効期限は2025年8月31日(日)14:59です。初回特典コードとは、はじめての口座開設で特典が受け取れるコードです。口座開設手続きにおける初回ログイン後に入力することで、口座開設特典の500円を受け取ることができます。特典額は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。口座開設後に、初回特典コードを入力することはできません。初回特典コードを初回ログイン後、お手続き最後のステップ「紹介コード入力画面」でご入力いただけます。

プレミアムサービス

プレミアムサービスに加入すると、便利なサービスがお得に使える!



プレミアムサービスは月額600円(税込)

**はじめてご加入の方は
6ヶ月間無料!**

※金利は年利率です。利息には復興特別所得税を付加した20.315%の税金がかかります。上記の金利は市場金利情勢などにより変更になる場合がございます。上記預金は預金保険の対象であり、同保険の範囲内で保護されます。金利についての詳細は、ウェブサイト(<https://www.minna-no-ginko.com/rates-and-fees/>)をご確認ください。
※プレミアムサービスについての詳細は、ウェブサイト(<https://www.minna-no-ginko.com/premium-service/>)をご確認ください。

	プレミアム会員	プレミアム会員以外
サービス利用料	月額600円(税込)	0円
貯蓄預金金利*	0.57% (税引後0.454%)	0.37% (税引後0.294%)
他行宛振込手数料	月10回まで無料	200円/回(税込)
ATM出金手数料	月10回まで無料	110円/回(税込)
デビットカード キャッシュバック率	1.0%	0.2%

プレミアムサービス申込方法



ホークス応援Boxへの入金方法



マイページへ移動

Wallet画面から、右上の人型アイコンをタップ

Premiumを申し込む

マイページ画面内のPremiumをタップ
画面案内に従い、申し込み (初回入会から6ヶ月間は月額無料)

貯蓄預金 (Saving・Box) へ移動

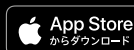
Walletや他のBoxから「ホークス」を含む名前を設定いただいた応援Boxにドロップ

プレミアム会員なら
貯蓄預金金利
0.57%
税引後0.454%



Minna no Ginko

みんなの銀行アプリはこちらから



〈本キャンペーンの対象外となる場合〉

- ・特典の獲得までに当行預金口座を解約された場合
- ・当行普通預金規定、その他各種利用規約に違反した場合、またはその恐れがあると当行が判断した場合
- ・口座の取引状況等により、不正利用の恐れがあると当行が判断した場合
- ・末尾記載の「反社会的勢力でないことの表明・確約」に違反したことが判明した場合
- ・その他、特典をプレゼントすることが適切でないとして当行が判断した場合

※口座開設には審査があり、開設できない場合があります。また審査によっては、即日開設できない場合がございます。※当行で口座開設が可能な方は、個人、15歳以上、日本国籍、国内居住者に限ります。また、すでに当行に口座をお持ちの方はお申込みできません。※当行へ届出する電話番号は、他のお客様が当行へ届出済みのものでなく、当行アプリ搭載スマートフォンで受発信可能な番号を登録してください。※みんなの銀行アプリに初めてログインした際の「紹介コード入力」画面で「初回特典コード」を入力してください。口座開設完了後に「初回特典コード」を入力することはできません。※キャッシュカードは発行しません。スマートフォン上にQRコードを表示し、セブン銀行ATMで現金入出金ができます。※普通預金と同時に貯蓄預金を開設します。解約の際も、普通預金と貯蓄預金は同時に解約します。※口座開設と同時にバーチャルデビットカードが発行されます。審査結果によってはご利用いただけない場合もございます。※セキュリティ上の観点から、ご利用いただけるスマートフォン端末は1台のみです。複数端末での同時使用はできません。また、他のお客様が届出済みの電話番号と同一の番号を登録することはできません。※公共料金、クレジットカード代金などの口座振替は、現時点ではお取り扱いしていません。※掲載しているアプリ画面は開発中のものにつき、実際の仕様とは異なる場合があります。

Ⅲ スマホ完結型デジタルバンク みんなの銀行

PS! ホークス応援キャンペーン

3ヶ月間の貯蓄預金金利

年 **1.00%** 税引後 0.796%



キャンペーン期間：2025年8月31日(日)まで

豪華グッズ・チケットも当たるキャンペーン開催中!

特典1

口座開設+応援BOXの作成
+1万円以上入金で

**ユニフォームや
チケットが当たる!**



さらに!

特典2

特典1の条件達成後

初回半年間無料の
プレミアムサービス加入で

貯蓄預金金利年1.00%
(税引後 0.796%)

抽選で5名様に サイン入りユニフォームプレゼント

■ 対象者

キャンペーン期間中に新規に口座開設された方
※パートナー支店を除く

■ 特典内容・獲得条件

特典内容	獲得条件
特典1: ユニフォーム & チケットが当たる A賞：終盤戦チケット・ユニフォーム(ペア) 8組 B賞：ビジターチケット(ペア) 10組 ※いずれかにエントリー	期間中にエントリーフォームから応募し、「ホークス」を含む名前を設定いただいた応援Box(貯蓄預金口座)に1万円以上入金・2025年8月31日23:59まで残高を維持していること
特典2: 貯蓄預金金利3ヶ月間年1.00%(税引後0.796%) & サイン入りユニフォームプレゼント	エントリー後、応援Boxの作成 & 1万円以上の入金後にプレミアムサービスへ加入すること

■ 特典獲得時期・方法

ユニフォーム・チケット: エントリー期間終了後、みんなの銀行へお届けいただいているご住所へ賞品を発送いたします。

特別金利適用: プレミアムサービス加入日に合わせて下記の通り特別金利を適用いたします。

条件達成日 (プレミアム加入日)	金利適用開始日	特別金利終了日
2025年8月1日(金)~8月31日(日)	2025年9月15日(月)	2025年12月15日(月)

■ キャンペーン詳細

キャンペーン詳細は右に記載のQRコードよりご確認ください。



※本キャンペーンは予告なく変更・延長する場合があります。当行(みんなの銀行)の他行宛(福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行・福岡中央銀行含む)振込限度額は500万円/日です。
 ※金利は年利率であり、小数点第三位以下切捨てで表示しています。利息には復興特別所得税を付加した20.315%の税金がかかります。ただし、上記の基準金利は、金融情勢等により予告なく変更する場合があります。
 ※貯蓄預金口座の残高(Saving・Boxの合計)に特別金利が適用されます。普通預金口座の残高には特別金利は適用されません。記載の金利年1.00%はプレミアム会員金利0.57%に0.43%を上乗せした金利となります(税引後0.796%、小数点第三位以下切捨てで表示、2025年8月8日時点)。ただし、基準金利が変動した場合、本キャンペーンの上乗せ金利含む合計が1.00%(税引後0.796%)となるように調整いたします。
 ※上記預金は預金保険の対象であり、同保険の範囲内で保護されます。金利についての詳細は、ウェブサイト(<https://www.minna-no-ginko.com/rates-and-fees/>)をご確認ください。



十八親和

Juhachi
Shinwa
Art Gallery

アート
ギャラリー

学芸員
便り

当館で所蔵する作品を紹介します

夏季企画展「旅する風景画」
9月6日(土)まで

季節展示室、絵画展示室1、ホワイエにおいて、油彩画、日本画、版画による風景画11点を展示しています。

*企画展の会期は、次回展の都合により変更する場合があります



▲ 島内きみ《群れあざみ》1977年制作 油彩画

島内きみ (1916~2012)

佐賀県生まれ。長崎県女子師範学校卒業。小佐世保小学校教諭時の1938年に第2回新文展で初出品入選。1953年フランス留学。1958年東京へ転居、晩年は横浜に移る。国画会を中心に活躍したほか、郷土における後進の育成にも尽力した。1985年長崎県立美術館にて回顧展開催。

長崎県ゆかりの画家・島内きみは野に咲く草花を好み、それらを主題とした作品をたびたび描きました。今回ご紹介する《群れあざみ》もそうした作品のひとつで、画面の中央に配された紫がかつたピンク色の花卉が印象的です。その一方でアザミの茎と周囲の草むらは同系色を用いて表現しており、主題と背景が溶け合っているような美しい情景を描き出しています。丹念に塗り重ねた絵具が作り出す独特の絵肌や、アザミの茎の一部をペインティングナイフでこそいで白いキャンバス地を見せるなど、静かな絵の中にも画家の息遣いを感じられます。本作は絵画展示室2にて公開しています。

(十八親和アートギャラリー学芸員
藤松 綾子)



十八親和
アートギャラリー

開館時間：10:00～16:00(入館は15:30まで)

休館日：日・月・祝日、年末年始(12/30～1/4)

※土曜日が祝日の場合は開館

長崎県佐世保市島瀬町4-24 十八親和銀行島瀬ビル1F

鑑賞無料

TEL0956-23-4856

西肥バス島瀬町バス停から徒歩3分
JR佐世保駅から徒歩約20分

